外部機器を接続する

お手持ちの機器と接続する

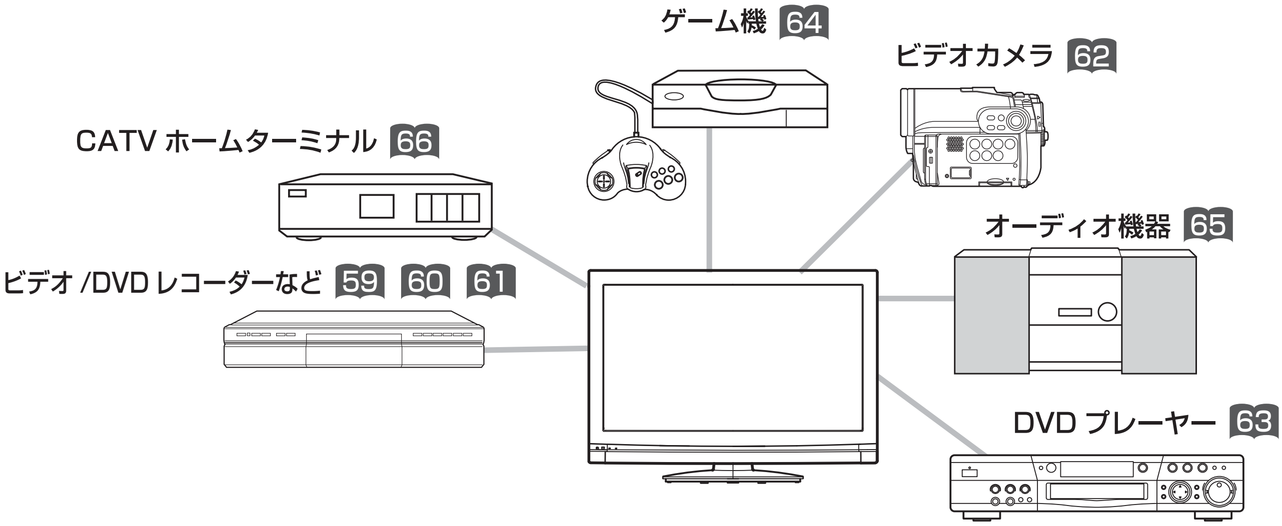
お守りください

接続時のご注意

- ●他の機器と組み合わせてご使用になるときにはそれぞれの取扱説明書をよくお読みください。
- ●接続の際は各機器の電源を切ってから行ってください。電源を入れた状態で接続すると、大きな音が出たり故障の原因となることがあります。
- ●他の機器との接続時、入出力端子をまちがえて接続すると、故障の原因になりますのでご注意ください。
- ●接続する他の機器、接続コードおよびアンテナ線が、テレビの画面または画面の後面に配置されますと、映像がゆれたり妨害を受ける恐れがあります。接続機器、接続コードおよびアンテナ線は上記の配置を避けてください。

接続できる機器

（下記から入力端子数に合わせて、お選びください。）



メ モ

ご使用になる外部機器や接続方法に合わせて設定することができます。外部機器と接続したときの設定 71 をご覧ください。

システムアップに必要な接続コード

これらと同等のコードが相手側の機器に付属している場合には、新しく購入される必要はありません。

●映像・音声信号入出力接続コード VS-120G(コード長 2m)



主に Hi-Fi ビデオの映像・音声入出力端子との接続に使用します。

●映像・音声信号入出力接続コード VS-315G(コード長 1.5m)



主にモノラルビデオの映像・音声入出力端子との接続に使用します。

●映像信号入出力接続コード VS-220G(コード長 2m)



主にビデオの映像入出力端子との接続に使用します。

● HDMI ケーブル (市販品)



HDMI ケーブルは、HDMI ロゴ表示のあるケーブルを使用してください。

● DVI-HDMI 変換ケーブル (市販品)



●音声信号入出力接続コード AR-115G(コード長 1.5m)



主に Hi-Fi ビデオの音声入出力端子との接続､ステレオ装置との接続に使用します。

● D 端子ピンケーブル TP-CDP01(コード長 1.5m)



DVD プレーヤーのコンポーネントビデオ出力との接続に使用します。

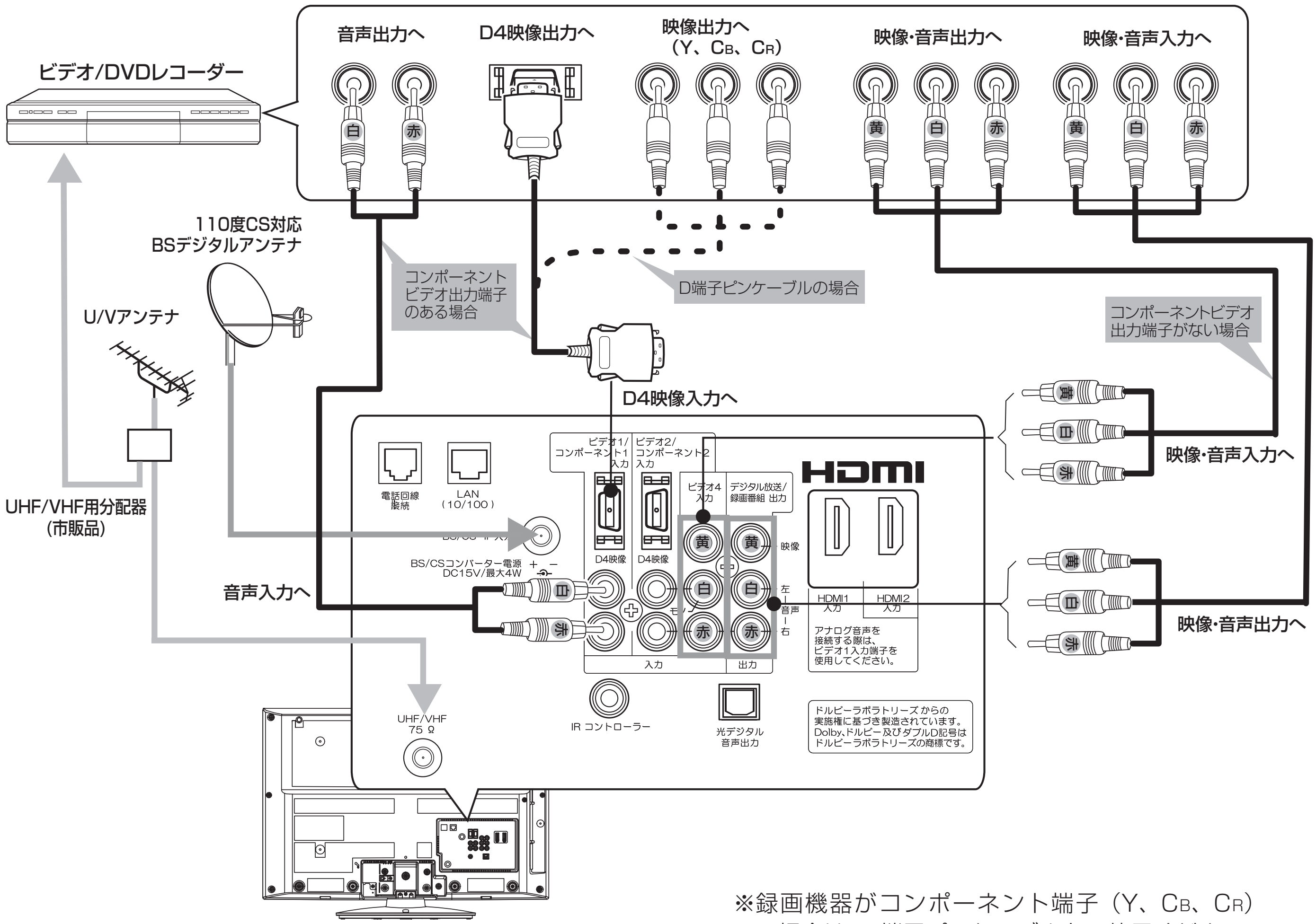
● D 端子ケーブル TP-CDD02(コード長 1.5m)



D 端子対応機器との接続に使用します。詳しくは、接続機器の取扱説明書をご覧ください。

ビデオ、DVD レコーダーなどの録画機器と接続する

**D 端子付の録画機器をご使用のときは、D 端子ケーブルで接続されることをおすすめします。
より良い画質でお楽しみいただけます。**



※録画機器がコンポーネント端子（Y、CB、CR）
の場合は、D 端子ピンケーブルをご使用ください。

お知らせ

●接続時は必ず各機器の電源を切ってください。（市販の接続コードをご使用ください。）

●アンテナ線は本機と録画機器両方に接続します。受信方式などの違いによって、接続のしかたが異なりますので、詳しくは録画機器の取扱説明書をご覧ください。

●録画機器の U/V アンテナ出力端子から本機の U/V アンテナ入力端子に接続すると、地上デジタル放送が正しく受信できない場合がありますので、この接続方法はおすすめできません。

D 端子ピンケーブル使用時のご注意

D 端子ピンケーブルをご使用になる場合は、映像信号により正しく表示されないことがあります。このような場合は、メニューの「画面設定」「ワイド制御信号検出」を「しない」に設定してください 185。お買い上げ時には､「しない」に設定されています。

録画機器接続時のご注意

デジタルチューナーなどの映像をビデオ、DVD レコーダーなどの録画機器を通して入力すると、著作権保護技術によって、映像が正しく表示されない場合があります。このような場合は、録画機器を通さずに、本機のビデオ入力端子に直接接続してください。

デジタル放送 / 録画番組出力端子について

●デジタル放送視聴時、HDD/iVDR 再生時、アクトビラ映像コンテンツ再生時および AV ネットワーク再生時は、画面に映っている映像・音声が出力されます。

●アナログ放送､外部入力視聴時は映像･音声は出力されません。

●番組表は出力されません。

●外部アナログ機器にダビング時、ダビング先に「外部アナログ機器」を選択すると、ダビング中はダビングコンテンツの映像・音声が出力されます。

●メニューの「初期設定」－「外部機器接続設定」－「入力自動録画」を「する」に設定している 196 ときは、ダビングが開始されるまで、映像・音声は出力されません。

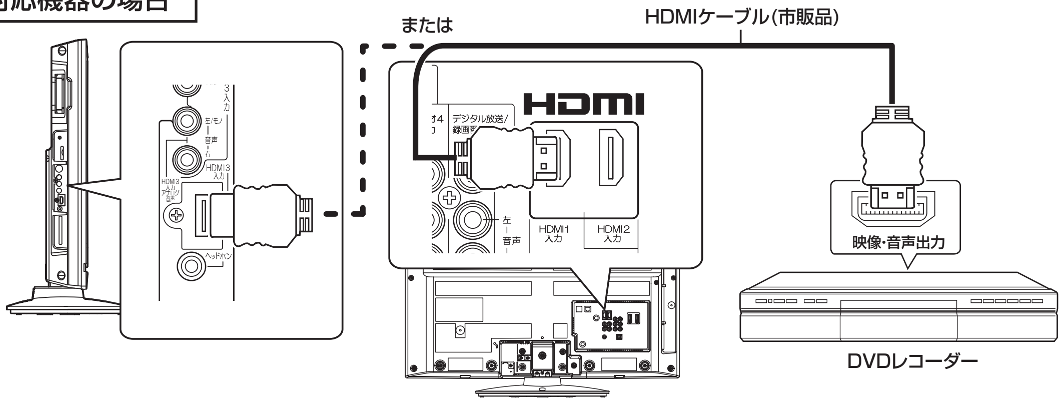
●この端子の音声出力を AV アンプなどに接続してご使用になる場合、スピーカーから出力される音声が画面と一致しない場合があります。このような場合は、光デジタル音声出力 65 またはヘッドホン端子出力をお使いください。

お手持ちの機器と接続する

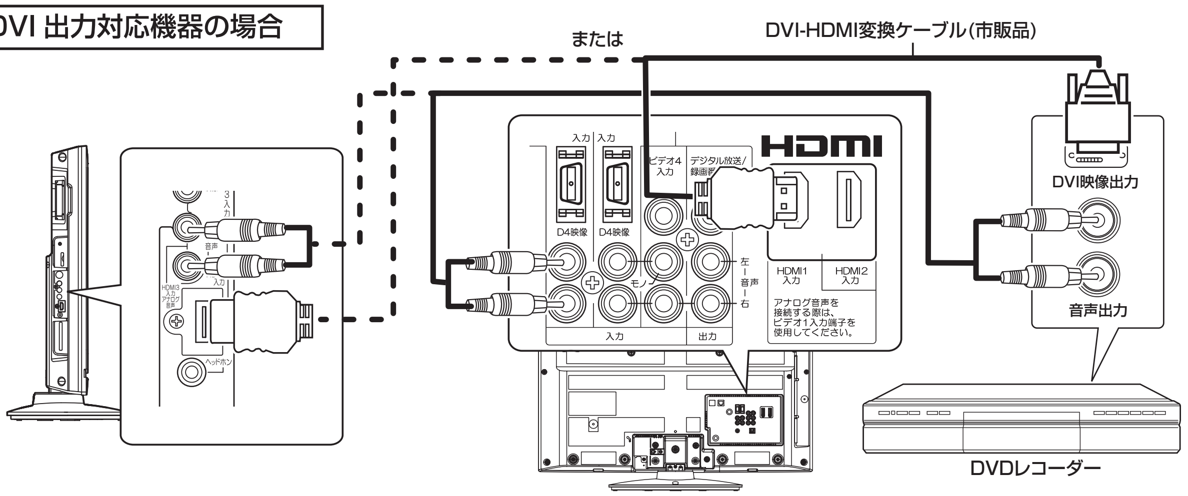
HDMI 出力対応の DVD レコーダーなどと接続する

本機は、HDMI または DVI 出力対応機器との接続ができます。

HDMI 出力対応機器の場合



DVI 出力対応機器の場合



お知らせ

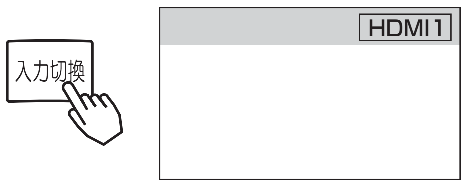
- HDMI 規格に適合していないケーブルは使用できません。HDMI ロゴの表示があるケーブルを使用してください。
- 1080p の映像信号を入力する場合は、カテゴリ 2（HIGH SPEED）対応品をご使用ください。
- 本機は HDMI または DVI 出力対応機器との接続ができますが、一部の機器では映像や音声がでないなど正常に動作しない場合があります。
- DVI 出力対応機器は、HDMI1 入力端子 / ビデオ 1 音声入力端子またはHDMI3入力端子/ビデオ3音声入力端子に接続してください。HDMI2、HDMI4（P42,46,50-XP03/X035 のみ）入力端子は、映像信号のみの場合に使用できます。
- 出力する機器側の信号切り換えや操作により画面や音声にノイズが入る場合がありますが、故障ではありません。
- HDMI/DVI 1、2、3、4（P42,46,50-XP03/X035 のみ）入力は、リモコンまたは本体の入力切換ボタンで選択することができます。
- DVI 信号を入力すると「DVI」の表示がでます。
- 対応する信号について
  映像信号：480i※、480p、1080i、720p、1080p(24Hz/60Hz) ※HDMI信号のみ
  音声信号：リニア PCM
  　　　　　サンプリング周波数 32kHz/44.1kHz/48kHz
- 画面表示ボタンを押した時は、入力信号の解像度を表示します。正常に表示できない場合などに対応信号かどうか確認することができます。

（表示例）

480i 信号	H：1440,	V： 240
480p 信号	H： 720,	V： 480
1080i 信号	H：1920,	V： 540
1080p 信号	H：1920,	V：1080
無信号時	H： 0,	V： 0

1 入力切換ボタンで「HDMI1」を選択する

HDMI2 入力に接続したときは「HDMI2」を選択、HDMI3 入力に接続したときは「HDMI3」を選択します。

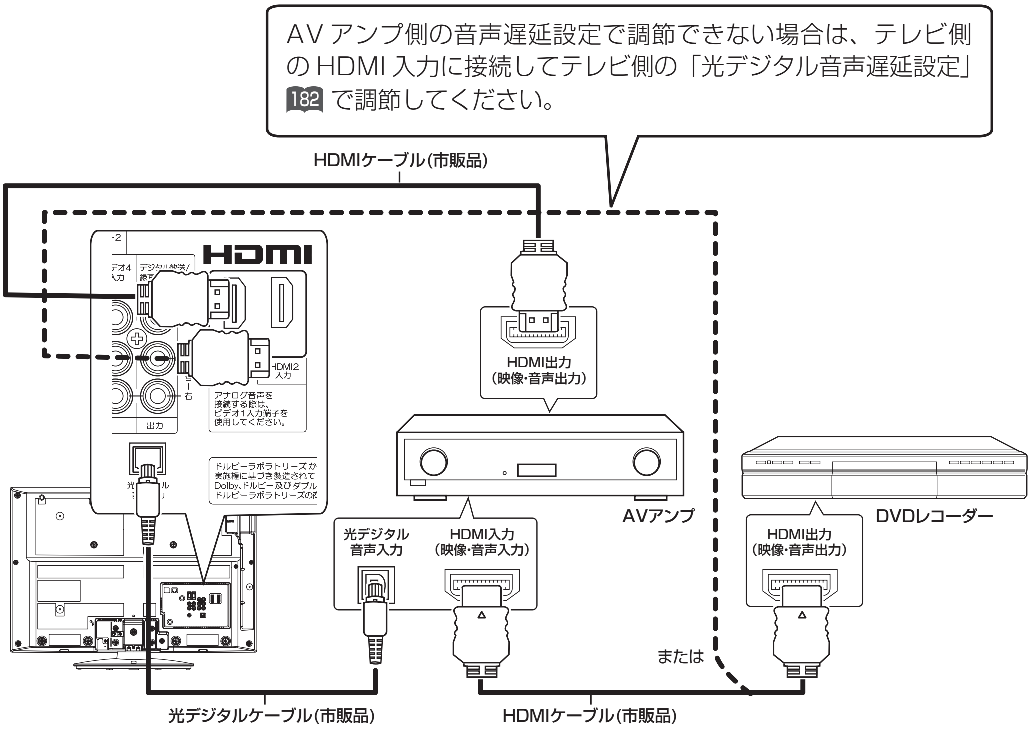


2 接続している機器を操作する

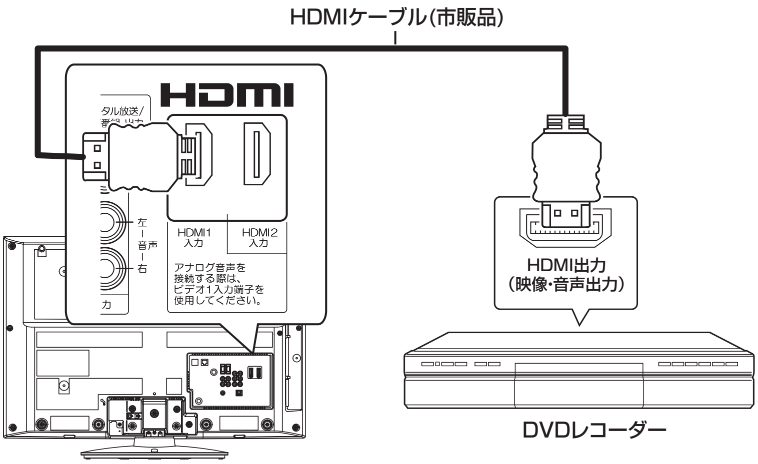
Wooo リンク対応機器と接続する

Wooo リンク対応機器を接続することにより、外部機器と連動した操作が可能です。
Wooo リンクに対応した AV アンプまたはレコーダーを使用することにより、本機のリモコンで操作することができます。

レコーダーと AV アンプを接続する場合



レコーダーを接続する場合

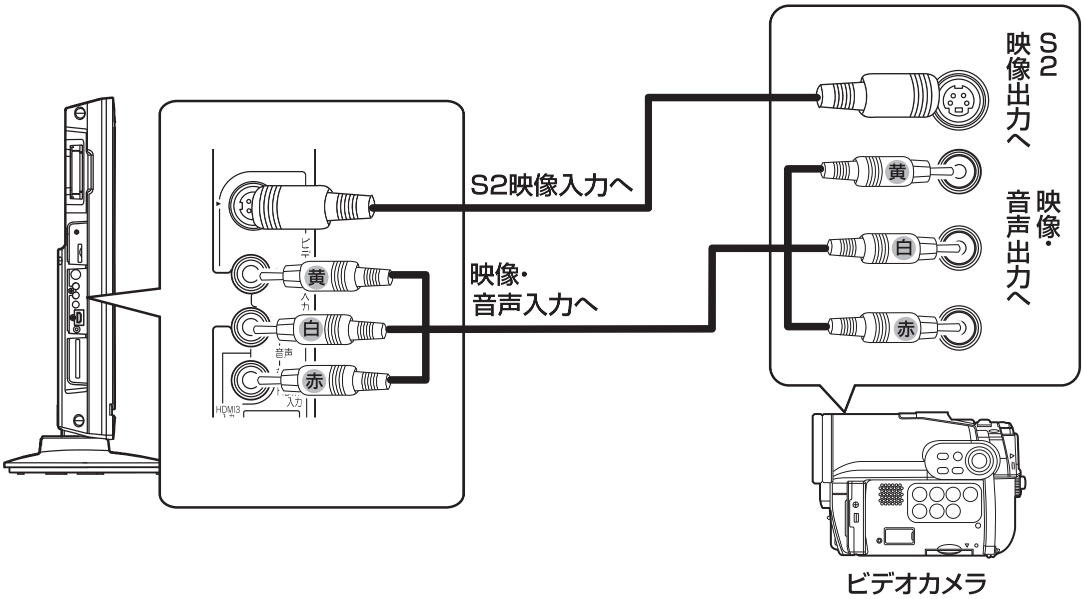


お知らせ

- 対応機器一覧 135 に記載の接続機器で動作を確認しています。
- HDMI 規格に適合していないケーブルは使用できません。HDMI ロゴ表示があるケーブルを使用してください。
- 本機で操作できる AV アンプは 1 台です。
- AV アンプは本機とレコーダーの間に接続してください。レコーダー再生時に映像に対して音声が進んで聞こえる場合は、AV アンプ側の音声遅延設定で調節してください。
- Wooo リンクを使うには「Wooo リンク設定」 71 が必要です。また、接続した AV アンプ側とレコーダー側の設定も必要です。詳しくは各機器の取扱説明書をご覧ください。

お手持ちの機器と接続する

ビデオカメラと接続する



メ　モ

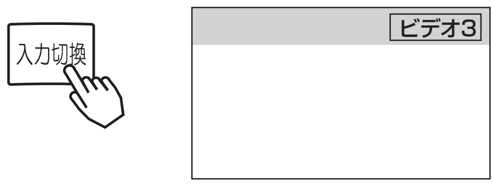
S2 映像端子について

明るさ信号と色の信号を分けて送る信号用の端子です。S2 映像入力端子と映像入力端子が両方に接続されている場合は、S2 映像が優先されます。

本機は、フルモード制御信号の入った映像がビデオ 3 の S2 映像入力端子より入力されると、ワイドモードは自動的にワイド画面一杯に表示されます。185

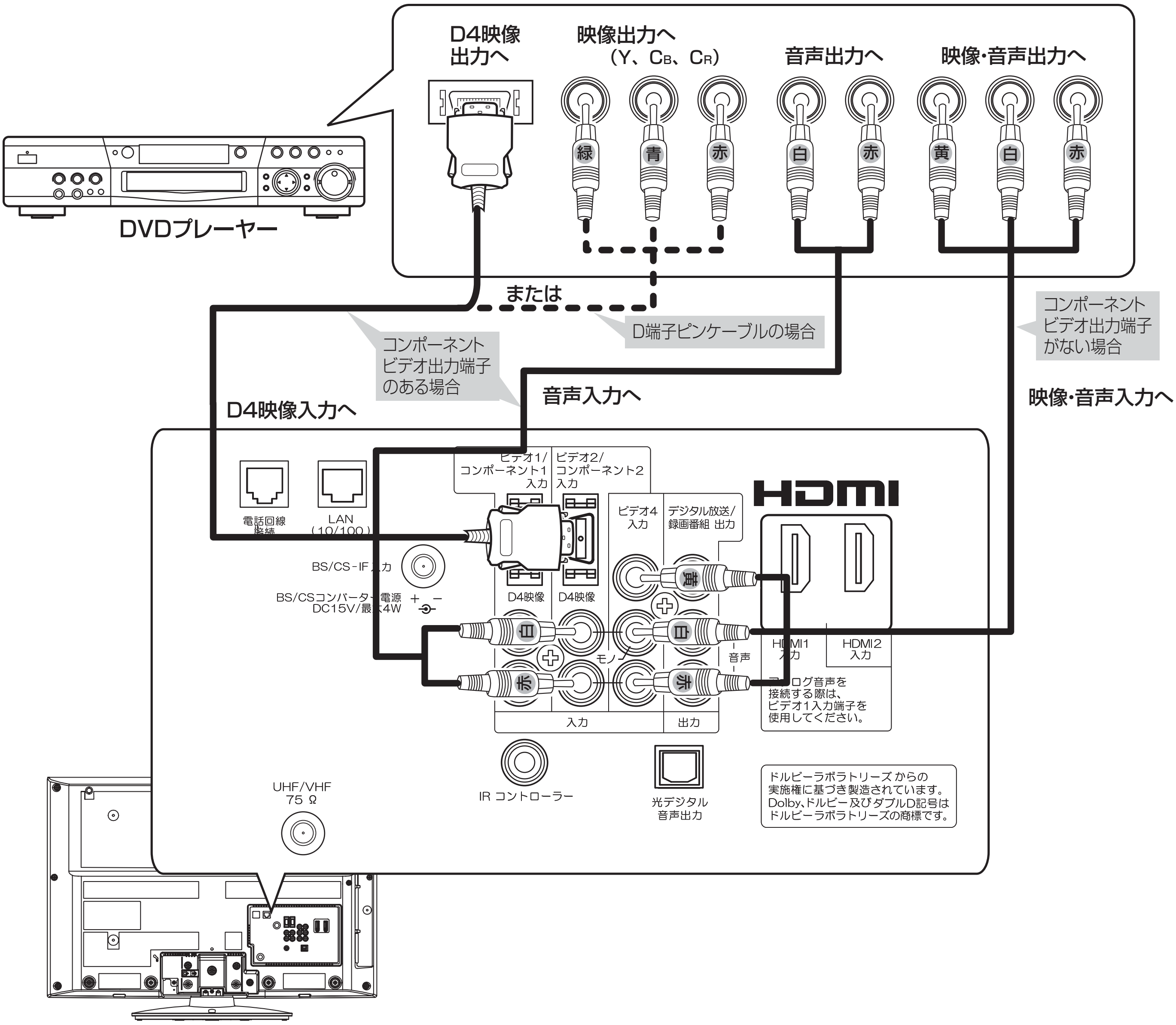
1 入力切換ボタンで「ビデオ 3」を選択する

画面に「ビデオ 3」の表示が出ます。



2 ビデオカメラを操作する

DVD プレーヤーと接続する



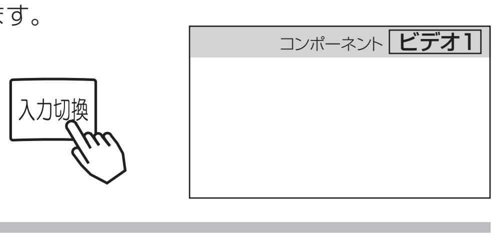
メ　モ

コンポーネント入力端子について（ビデオ 1、2）

- コンポーネント入力端子（D4 映像）は DVD プレーヤーおよび将来実用化予定のデジタル機器のコンポーネント映像信号 (480i、480p、1080i、720p 信号）を接続できます。1080i、720p 信号を入力時は、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換えます。
- D 端子ピンケーブルをご使用になる場合は、映像信号により正しく表示されないことがあります。このような場合は、メニューの「画面設定」「ワイド制御信号検出」を「しない」に設定してください 185。お買い上げ時には、「しない」に設定されています。

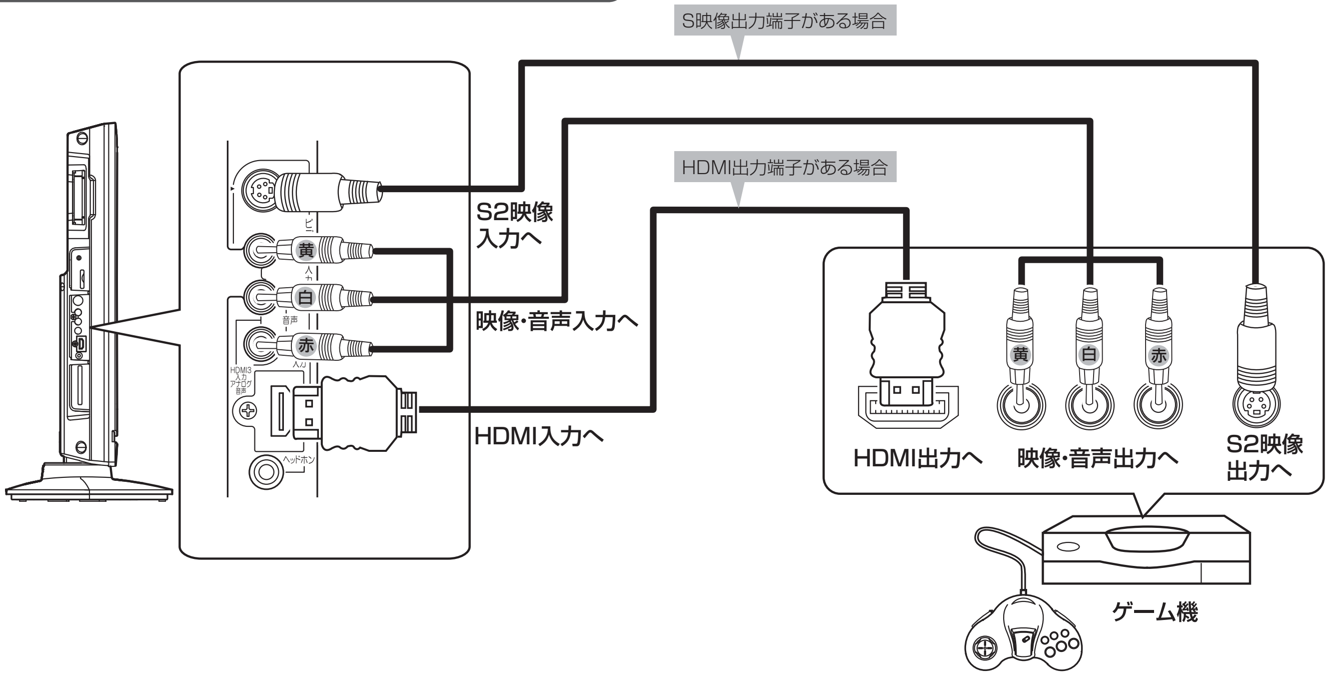
1 入力切換ボタンで「ビデオ 1」を選択する

ビデオ 2 入力に接続したときは「ビデオ 2」を選択します。



2 DVD プレーヤーを操作する

ゲーム機と接続する



お知らせ

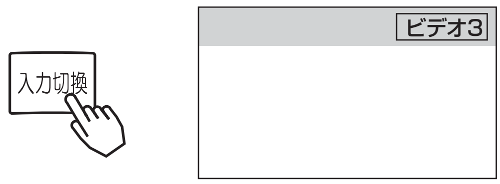
●ビデオ入力端子に入力された映像、音声信号はわずかに時間が遅れて画面表示、スピーカー出力されます。入力された信号をデジタル処理しているために遅れが発生するもので、故障ではありません。
- ・ゲーム機のコントローラを使用される場合は、コントローラの操作に対して、画面がわずかに遅れて表示されます。
- ・カラオケ機器などをビデオ入力端子に接続した場合、カラオケ機器本体のスピーカー音声に対して、テレビのスピーカー音声がわずかに遅れて出力されます。

●ゲームの種類・内容によっては、画面が欠ける場合があります。

●ライフルタイプやガン（銃）タイプのコントローラーを使用するシューティングゲームなどは、本機では使用できないことがあります。詳しくは、ゲームソフトおよびコントローラーの取扱説明書をご覧ください。

1 テレビゲーム本体と「ビデオ 3」、または「HDMI3」入力端子を接続する

2 入力切換ボタンで「ビデオ 3」、または「HDMI3」を選ぶ



テレビに戻すときは、チャンネルボタンを押します。

3 ゲーム機を操作する

お守りください

プラズマテレビの焼き付きについて

ゲーム機などで固定映像を長時間または繰り返し表示させないでください。プラズマパネルが焼き付く場合があります。焼き付きが軽度の場合は白パターンを表示する 188 または動画を映すことにより目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは完全には消えません。

ゲームモードについて

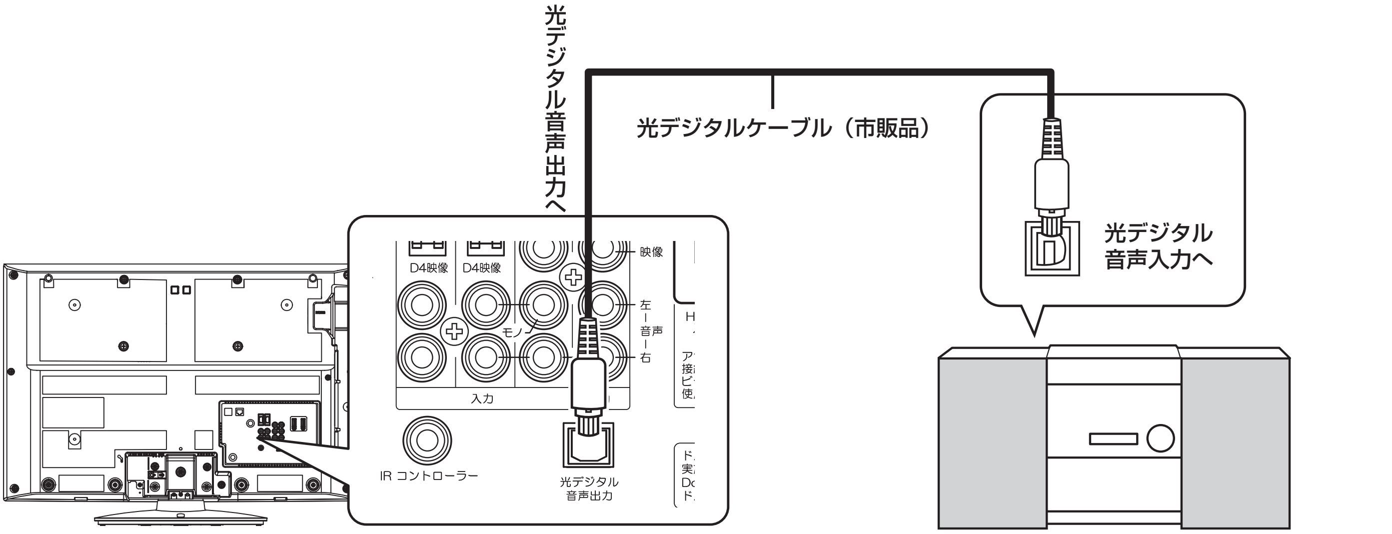
ゲームモードの設定 73 を「入」に設定された入力端子を選んだとき、自動的に次のような設定が行われます。

●映像モードはスタンダードに切り換わります。
ゲーム画面でも映像モードは切り換えることができます。

●ゲーム機のコントローラーの操作に対する映像の遅れが軽減されます。

光デジタル音声入力端子付きオーディオ機器と接続する

本機の光デジタル音声出力端子に、光デジタル音声入力端子付きのオーディオ機器を接続することができます。
デジタル放送受信時には、MPEG-2 AAC 方式で出力することもできるので、AAC 方式対応のオーディオ機器と接続することで 5.1 チャンネルサラウンド音声の番組を臨場感あふれる音声でお楽しみいただけます。また、DLNA プレーヤーとして使用している場合に、ドルビーデジタル音声付きの映像を再生するときに音声ドルビーデジタルで出力できます。AAC またはドルビーデジタル方式の出力をご利用になるには、「光デジタル音声出力」の設定変更が必要です 182。



サンプリングレートコンバーター内蔵
またはAAC方式またはドルビーデジタル対応の
オーディオ機器

お知らせ

- 本機の光デジタル音声出力端子はフタでふさがっていますが、ドアのようになっています。光デジタルケーブルのプラグ部を持って、そのままゆっくりと端子にまっすぐに差し込んでください。
- 本機は、放送局側の音声サンプリング周波数に対応した光デジタル音声信号を出力します。このため、AAC 方式対応のオーディオ機器以外では、サンプリングレートコンバーターを内蔵したアンプや MD レコーダーなどに接続してください。
- デジタル番組（AAC）は音声切換ボタンを押しても、光デジタル音声出力の音声は変わりません。オーディオ機器側で切り換えてください。
- AAC 方式またはドルビーデジタルの出力をご利用になるには、「メニュー」の「音声設定」の「光デジタル音声出力」を「ビットストリーム」に設定する必要があります 182。
（お買い上げ時は、「PCM」に設定されています。）
- 地上アナログ放送やビデオ入力 /HDMI 入力をご覧になっているときの光デジタル音声は、「メニュー」の「光デジタル音声出力」の設定にかかわらず「PCM」方式で出力します。

メ　モ

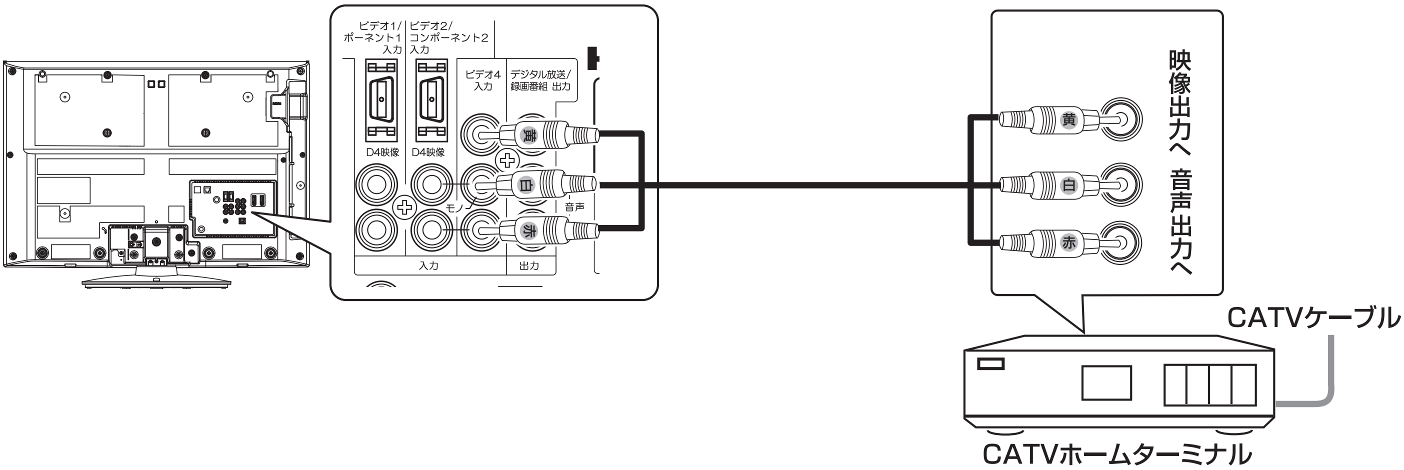
AAC（Advanced Audio Coding）について

AAC とは、音声符号化の規格の一つです。AAC は、CD（コンパクトディスク）並の音質データを約 1/12 にまで圧縮できます。また、5.1 チャンネルのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

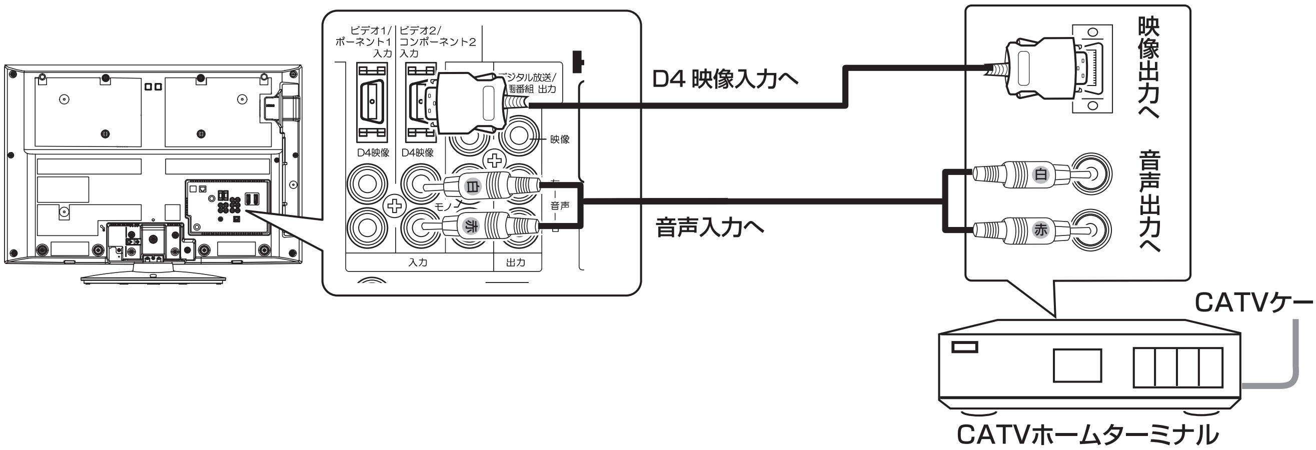
お手持ちの機器と接続する

CATV ホームターミナルと接続する

CATV の受信は、サービスが行われている地域でのみ受信が可能です。また、使用する機器ごとに CATV 会社との受信契約が必要になります。なお、有料放送や BS/110 度 CS/ 地上デジタル放送をご覧になるときは、ホームターミナル (セットトップボックス) が必要です。地上デジタル放送がパススルー方式 41 で送信されている場合は、本機の UHF/VHF アンテナ端子に接続して受信することもできます。詳しくは、CATV 会社にご相談ください。



D 端子映像出力対応機器の場合



メ　モ

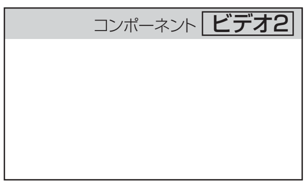
コンポーネント入力端子について（ビデオ 1、2）

- ●コンポーネント入力端子（D4 映像）は、D 端子映像出力対応機器や将来実用化予定のデジタル機器の D 映像信号を接続できます。本機は D 映像信号の 480i、480p、1080i、720p に対応しています。1080i、720p 信号を入力時は、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換えます。
- ●詳しくは接続機器の取扱説明書をご覧ください。

1　入力切換ボタンで「ビデオ 2」を選択する

ビデオ 1 入力に接続したときは「ビデオ 1」を選択します。



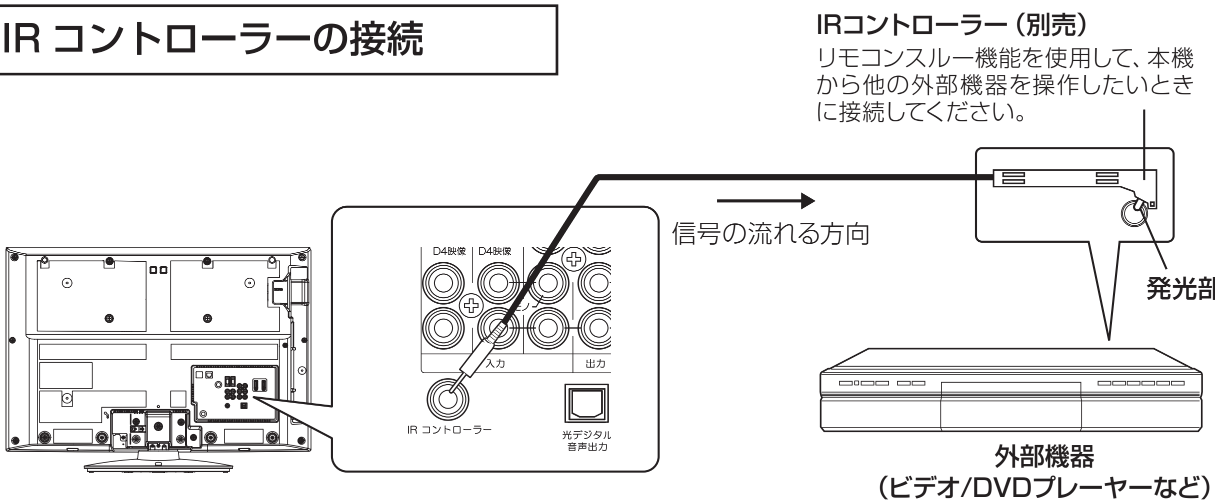


2　CATV ホームターミナルを操作する

詳しくは CATV ホームターミナルの取扱説明書をご覧ください。

IR コントローラー（別売）を接続する

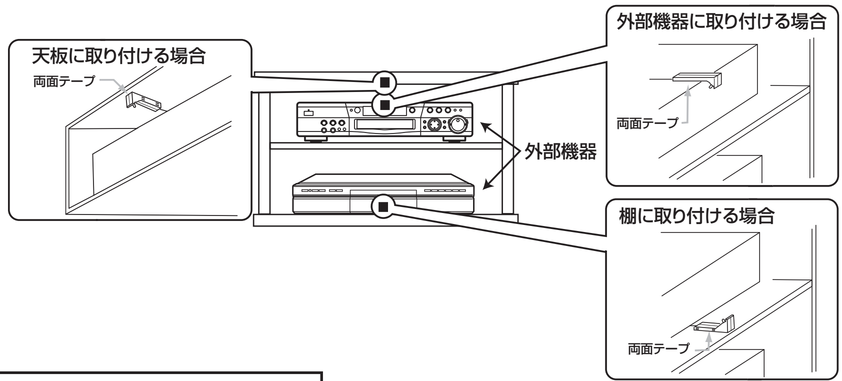
IR コントローラーの接続



IR コントローラーの取り付け

本機の IR コントローラー端子に別売の IR コントローラーを接続し、リモコン発光部を外部機器（ビデオや DVD プレーヤーなど）のリモコン受信窓に向けて設置すると、外部機器のリモコン操作を本機に向かって行うことができます。
本機のリモコン受信窓に向かって、ご使用の外部機器のリモコンを操作したとき、外部機器が確実に動作する位置を確認して IR コントローラーを取り付けます。
IR コントローラーの発光部は、外部機器のリモコン受信窓のできるだけ正面になるように取り付けます。外部機器のリモコン受信窓の位置は、外部機器の取扱説明書でご確認ください。

取り付け例
（付属の両面テープを使用）



リモコンスルー機能で操作する

本機に接続した外部機器を離れた場所に設置したときに、外部機器付属のリモコン送信機を、本機のリモコン受信窓に向かって操作できます。

お知らせ

- ご使用の外部機器によっては、リモコンスルー機能で操作できないことがあります。このようなときは、外部機器のリモコン受信窓に向けて操作してください。
- 本機と接続した外部機器を近い位置に設置したときなどに、本機に向けて操作したリモコン信号と IR コントローラーからのリモコン信号とが干渉して正常に動作しないことがあります。
- IR コントローラーで操作できる外部機器は 2 ～ 3 台を目安にしてありますが、ご使用の外部機器のリモコン受信窓に強い光があたったり、IR コントローラーの発光部と外部機器のリモコン受信窓の位置が離れたりしていると操作できないことがあります。また、棚などのリモコン信号をさえぎるものや前面とびらの有無など AV ラックの構造によっても異なります。
- IR コントローラーは、ご使用の外部機器が確実に動作することを確認してから両面テープで固定してください。
- 両面テープは貼り付ける場所のゴミやほこりを取り除いてから貼り付けてください。
- IR コントローラーに付属の両面テープは強力なため、棚などに貼り付けたあと、無理にはがすと板の表面を傷める場合がありますのでご注意ください。

iVDR の取り扱い

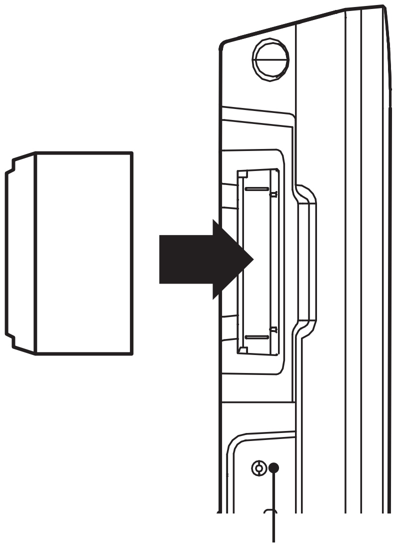
iVDR とは

iVDR(Information Versatile Disk for Removable usage) とは、国内外のエレクトロニクス製品メーカー 36 社(2009 年 7 月 7 日現在)が賛同・推進する、取り外し可能なハードディスクです。別売の iVDR を接続することにより、HDD の高速 / 大容量を活かしたリムーバブルメディアとして利用できます。
デジタル放送はほとんどの番組はコピー制限付きです。コピー制限付き番組はセキュア対応の iVDR-S で録画することが出来ます。本機では日立マクセル株式会社製の iVDR-S［M-VDRS160/320G.B、M-VDRS120/250G.A］（別売）を推奨します。

iVDR を挿入口に入れる

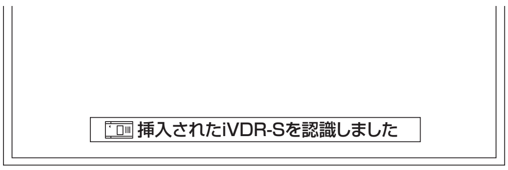
iVDR 挿入口にディスクカートリッジを挿入する

可搬型ディスクカートリッジは、別売の 2.5 型 iVDR ディスクカートリッジをお使いください。
iVDR の矢印表示が見える面を本体の後面側にして挿入がとまるまでまでゆっくりと押し込みます。
iVDR を認識すると以下のようなメッセージを表示します。
フォーマットされていない iVDR を挿入した場合は、画面の指示に従って iVDR の初期化を実行してください。



iVDR が動いているときは、アクセスランプが赤色に点灯します。

●セキュア対応 iVDR-S を挿入口に挿入したとき



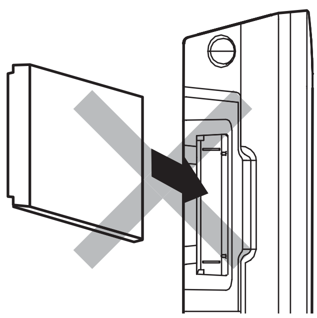
●セキュア非対応 iVDR を挿入口に挿入したとき



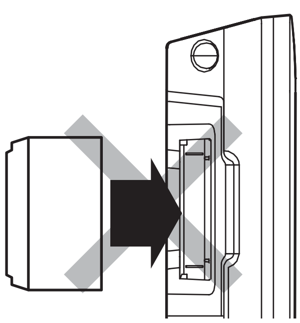
お守りください

iVDR ディスクカートリッジを挿入するときのご注意について

斜めに挿入したり、強い力で挿入しないでください。故障や破損の原因となります。



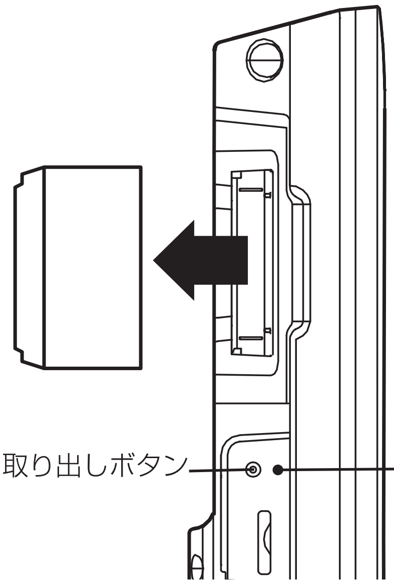
斜めに挿入



強い力で挿入

iVDR の抜きかた

iVDR 取り出しボタンを押して、画面に「iVDR の取り出し可能です」のメッセージが表示されてから iVDR アクセス（動作中）ランプが消灯したことを確認し、ディスクカートリッジを抜いてください。



お守りください

●次の動作中に、iVDR を取り外したり、AC 電源プラグを抜かないでください。
iVDR の記録内容が損傷し、録画や再生が出来なくなる可能性があります。
- ・録画・再生・編集・ダビング中
- ・iVDR 認識中
- ・初期化中
- ・アクセス (動作中）ランプ点灯中

● iVDR 挿入口には、iVDR 以外のものを挿入しないでください。
● iVDR挿入の前に､カートリッジのコネクタ部に液体･ほこりなどの異物が付いていないことを確認してください。
●頻繁に iVDR を抜き差ししないでください。
コネクタ接触部が磨耗し接触不良などの故障の原因になります。

お知らせ

● iVDR は精密機器です。無理な力や衝撃を与えたり、落としたりしないでください。
● iVDR には、セキュア対応の iVDR-Secure、セキュア非対応の iVDR があります。
●セキュア対応の iVDR-Secure は、コピーワンス（1 回録画可能）やダビング 10 のデジタル放送を録画することができます。セキュア非対応の iVDR は、コピーワンス（1 回録画可能）やダビング 10 のデジタル放送は録画できません。
●画面ではセキュア対応の iVDR-Secure を「iVDR-S」、セキュア非対応 iVDR は、「iVDR」と表現します。ただし、予約設定画面、予約一覧画面で表示される「iVDR」は、挿入する iVDR を表わします。
●パソコンで iVDR のフォーマットやファイル操作を行った場合、正常に使用できなくなる場合があります。
●電源ボタンを押して iVDR が起動するまでは、iVDR が動作中であってもアクセス（動作中）ランプは点灯しません。iVDR を取り出す場合は、iVDR 取出しボタンを押して画面に「iVDR 取り出し可能です」メッセージが表示されてから取り出してください。

SD メモリーカードの取り扱い

本機は、デジタルカメラで SD メモリーカードに記録した静止画像やハイビジョンカメラで撮影したハイビジョン動画（AVCHD）を再生して、テレビ画面でご覧になることができます。117 119

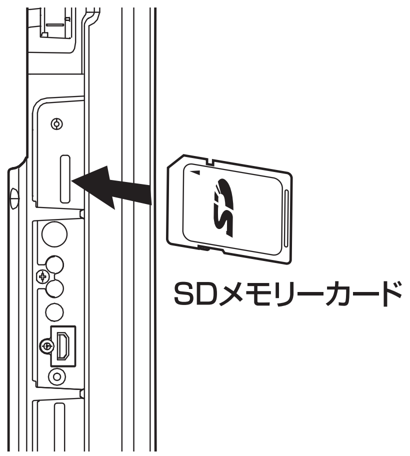
お守りください

SD メモリーカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。

SD メモリーカードを入れる

1 **SD メモリーカードを挿入する**

SD メモリーカードには裏表があります。裏面を本体の前面側に向けて、まっすぐ奥まで差し込んでください。



SD メモリーカードの抜きかた

挿入されている SD メモリーカードを引いて取り出します。

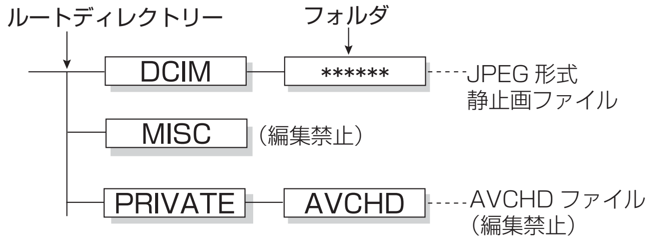
お守りください

SD メモリーカードの取り扱いについて

- メモリーカードは精密機器です。曲げたり、無理な力や衝撃を与えたり、落としたりしないでください。
- メモリーカードの金属部（電極）に直接触れたり、汚れをつけたりしないでください。
- メモリーカードを加工したり、分解したりしないでください。
- メモリーカードに水をかけたり、高温多湿の場所、または腐食性のある環境でのご使用･保管は避けてください。
- メモリーカードの持ち運びや保管時は、静電気や電気的ノイズの影響を受けないように注意してください。静電気や電気的ノイズの影響を受けると、記録したデータが消滅（破壊）することがあります。
- メモリーカードの画像を見ているときは、本機の電源を切ったり、メモリーカードを抜かないでください。メモリーカードのデータが破壊されることがあります。

お知らせ

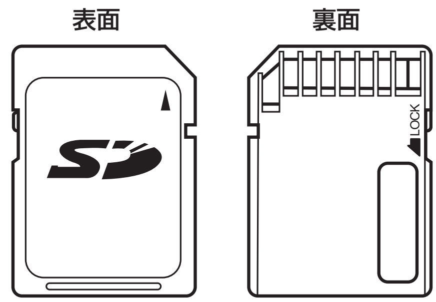
フォルダ構造について



- 表示可能な「JPEG 形式静止画ファイル」のフォルダ階層は、最大 10 階層ですが、フルパス名（ファイルの所在を示すフォルダ名とファイル名をあわせたもの）の文字数は、最大 255 文字 (半角) です。
- ファイル名やフォルダ名を変更すると、静止画／動画の再生ができなくなることがあります。

SD メモリーカードについて

- ＳＤメモリーカード（SD™）は、著作権保護機能を内蔵したほぼ切手サイズの小型メモリーカードです。



- マルチメディアカードは使用できません。
- メモリーカードに記録されている容量によっては記録されている画像をすべてご覧になれない場合があります。
- SD メモリーカードによっては、本機で動作しない場合があります。
- 本機は 2GB までの SD メモリーカードおよび 32GB までの SDHC メモリーカードの動作を確認しています。

外部機器と接続したときの設定

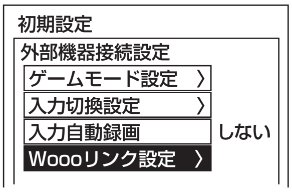
Wooo リンクを設定する

Wooo リンク対応機器を接続して、Wooo リンクを使用するときに設定します。

28 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 [▲▼]で「外部機器接続設定」を選び、[▶]／[決定]を押す

2 [▲▼]で「Wooo リンク設定」を選び、[▶]／[決定]を押す



3 [▲▼]で設定項目を選び、[▶]／[決定]を押し、[▲▼]で選択項目を選び、[◀]／[決定]を押す

Wooo リンク設定項目	[▲▼]	設定のポイント
Wooo リンク制御	する / しない	「する」　：Wooo リンクを使用するとき 「しない」：Wooo リンクを使用しないとき
システムオフ設定	する / しない	「する」　：本機の電源に連動して外部機器の電源を「切」にするとき 「しない」：連動させないとき
TV 連動オン設定	する / しない	「する」　：本機の電源が「切」のときにレコーダー操作に連動して本機を「入」にするとき 「しない」：連動させないとき
音声出力設定	TV/ アンプ	「TV」　：本機の電源を「入」にしたとき音声をテレビから出力する（テレビモード） 「アンプ」：本機の電源を「入」にしたとき音声を AV アンプに出力する（シアターモード）
オートサラウンド切換	する / しない	「する」　：シアターモード時は、デジタル放送視聴時に、放送ジャンルに対応して AV アンプの音声モードを切り換える。 「しない」：使用しないとき
テスト（電源オン） テスト（電源オフ）	–	Wooo リンク対応レコーダーの接続が確認できます。決定ボタンを押して、レコーダーの電源が「入」または「切」になることを確認します。

4 [メニュー/字幕]を押し、メニューを消す

お知らせ

- Wooo リンクに対応した機器をつなぎ変えたり、取りかえた場合、本機が正しく認識しないことがあります。その時は、下記設定を行ってください。
  ①すべての接続機器の電源を入れる。
  ②「Wooo リンク制御」を「しない」に設定する。
  ③「入力切換」にて、接続した機器の入力を選択して、レコーダーの映像が出ることを確認する。
  ④「Wooo リンク制御」を「する」に設定する。
  ⑤ Wooo リンク操作 133 ができることを確認する。
- システムオフ設定を「する」にしても接続された機器が録画中などの場合、電源が「切」にならない場合があります。

外部機器と接続したときの設定

接続のない入力端子をスキップ設定する

入力切換ボタンを押したときに、空いている入力端子を飛び越して、はやく画面を切り換えることができます。

28 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

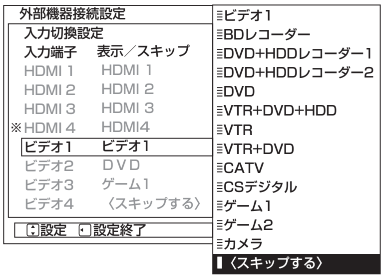
1 [▲▼]で「外部機器接続設定」を選び、[▶] / [決定]を押す

2 [▲▼]で「入力切換設定」を選び、[▶] / [決定]を押す

3 [▲▼]で設定を変更したい入力端子を選び、[▶] / [決定]を押す



4 [▲▼]で「スキップする」を選び、[◀] / [決定]を押す



※複数の入力端子を設定する場合 3・4 の操作をくり返す。

5 [メニュー(字幕)]を押し、メニューを消す

※ HDMI4 入力端子 :P42,46,50-XP03/XP035 のみ

画面表示の機器名を変更する

入力切換や画面表示ボタンを押したときなどに、入力端子に接続した外部機器名を表示させることができます。

28 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

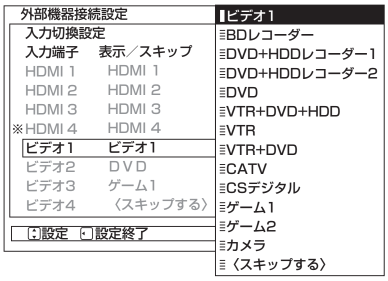
1 [▲▼]で「外部機器接続設定」を選び、[▶] / [決定]を押す

2 [▲▼]で「入力切換設定」を選び、[▶] / [決定]を押す

3 [▲▼]で設定を変更したい入力端子を選び、[▶] / [決定]を押す



4 [▲▼]でお好みの種類を選び、[◀] / [決定]を押す



※複数の入力端子を設定する場合 3・4 の操作をくり返す。

5 [メニュー(字幕)]を押し、メニューを消す

※ HDMI4 入力端子 :P42,46,50-XP03/XP035 のみ

ゲームモードを設定する

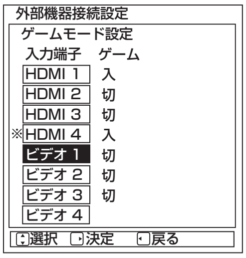
本機に接続したテレビゲームの映像を選んだときの映像モードを自動的に選択します。

28 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

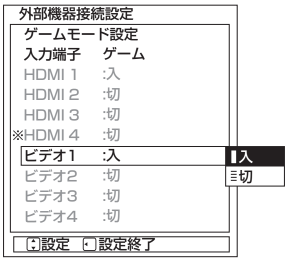
1 [▲▼]で「外部機器接続設定」を選び、[▶] / [決定]を押す

2 [▲▼]で「ゲームモード設定」を選び、[▶] / [決定]を押す

3 [▲▼]でゲームモードにしたい入力端子を選び、[▶] / [決定]を押す



4 [▲▼]で「入」を選び、[◀] / [決定]を押す



※複数の入力端子を設定する場合 3・4 の操作をくり返す。

5 [メニュー(字幕)]を押し、メニューを消す

※ HDMI4 入力端子 :P42,46,50-XP03/XP035 のみ

お知らせ

ゲームモードについて
- 映像モードはスタンダードに切り換わります。
  ゲーム画面でも映像モードは切り換えることができます。
- ゲーム機のコントローラーの操作に対する映像の遅れが軽減されます。

テレビを楽しむ

テレビ放送を見る

本機は、地上アナログ放送（地アナ）、地上デジタル放送（地デジ）、BS デジタル放送（BS）および 110 度 CS デジタル放送（CS）をご覧になることができます。

1 電源を押す

本体のスタンバイ / 受像ランプが緑色に点灯し、前に見ていたチャンネルが現れます。
電源を切るときは、もう一度押します。

●地上アナログの場合番組タイトル・番組の放送時間は表示されません。

チャンネル表示
ボタン番号

番組タイトル	AM10:00~AM10:30	地アナ 6	6

番組タイトル　番組の放送時間

2 地デジ BS CS 地アナを押して、ご覧になりたい放送を選ぶ

最後に選んでいたチャンネルが選択されます。

番組タイトル	AM10:00~AM10:30	地デジ 5	071

3 チャンネルボタンで選ぶ

1 NHK 1～12 TwellV でチャンネルを選ぶ

画面右上に選んだチャンネルが表示されます。
表示は約 6 秒で自動的に消えます。

番組タイトル	AM10:00~AM10:30	地デジ 1	011

●チャンネル を使ってチャンネルを順逆送りで選ぶこともできます。
●デジタル放送によって複数チャンネルで放送されている場合、チャンネルボタンで選んだあと、チャンネル を使ってサブチャンネルを選ぶこともできます。

番号で直接選ぶ（番号入力選局）（デジタル放送のとき）

選局したいチャンネル番号があらかじめ分かっている場合は、3 桁のチャンネル番号を入力して選局できます。

①Ch番号入力を押す

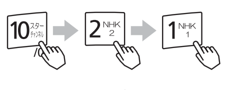
チャンネル番号入力画面が表示されます。



---

②ご覧になりたいチャンネル番号を入力する（1 NHK 1～10 スターチャンネル /0）

例：チャンネル番号 021 を選局する場合



地デジ 2	021

● BS や CS デジタル放送をご覧になっているときは、チャンネル番号入力の前に、BS、CS が表示されます。
●地上デジタル放送の場合、3 桁のチャンネル番号が県外の放送局と重複する場合があります。この場合は、4 桁目の番号（枝番）を入力してください。

3 番組やチャンネルのその他の選びかた（デジタル放送のとき）

■番組表 79
（番組表を見ながら選局や予約ができます。）

■番組検索 80
（番組の一覧を見ながら選局や予約ができます。）

4 番組を楽しむ（視聴する）

そのまま楽しむことができます。

現在時刻以降の番組（デジタル放送）

ご覧になるには、予約登録が必要です。
予約の方法については 94 をご覧ください。

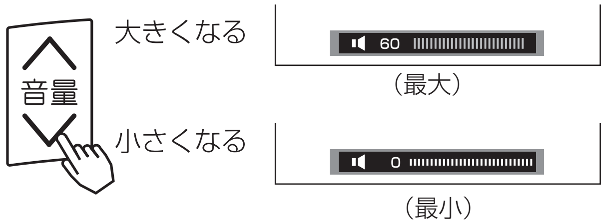
視聴制限対象になる番組（デジタル放送）

ご覧になるには、暗証番号の入力が必要です。
（視聴制限「する」に設定されている場合）

視聴制限の対象になる番組を選んだ場合 192 をご覧ください。
設定方法については、視聴制限の設定 192 をご覧ください。
お買い上げ時、視聴制限は「しない」に設定されています。

5 音量で音量を調節する

音量の大きさが数字と▮▮▮▮▮▮で画面に表示されます。



メ　モ

リモコンの操作は

スタンバイ / 受像ランプが赤色に点灯しているときは、リモコンで電源を入れることができます。

本体操作で電源を入れるときは

本体の電源ボタンを押すと電源が入ります。

スタンバイ / 受像ランプについて

●パワーセービング状態267のときに、手順1で電源ボタンを押すとスタンバイ / 受像ランプが赤色に点灯し、電源が切れます。もう一度電源ボタンを押すと、スタンバイ / 受像ランプが緑色に点灯し、電源が入ります。

●パワーセービング状態267のときは、手順3のチャンネルを選んだり、入力切換ボタンを押すことにより電源を入れることもできます。

●電源を「入」にしたあと、画面が出るまではスタンバイ / 受像ランプが点滅します。

お買い上げ時のチャンネル設定

●お買い上げ時は、VHF1 ～ 12 チャンネルの 12 局が設定されています。チャンネルの設定を変更することもできます。201，208

アップ / ダウン選局について

チャンネルスキップ設定 (211，215，218) により順逆送りするチャンネルが異なります。なお、チャンネルの設定については (208，215，217) をご覧ください。

チャンネルアップ / ダウンできるチャンネルは、BS、CS、地上デジタルの各サービスモード内だけとなります。

地上デジタル放送について

地上デジタル放送をご覧になるときは、地上デジタル放送開始後に地上デジタルチャンネル設定（CH 合せ（地域名））212を行うことが必要です。

番組タイトル表示について

選局時の「番組タイトル表示」を表示しないようにできます。193

番号入力選局について

●チャンネル番号を正しく入力しなかったときや約 5 秒以内に次の番号を押さなかったときは、選局動作をしません。

●地上アナログ放送をご覧になっているときは、一度デジタル放送に切り換えてから操作してください。

お買い上げ時のプリセット設定について

お買上げ時のプリセット設定は、下表の通りです。プリセットされているチャンネルは変更ができます。217

※チャンネル変更などにより選局できない場合もあります。(2009 年 7 月現在)

ボタン No.	BS		CS	
①	101ch	NHK1(NHK BS1)	055ch	ショップチャンネル
②	102ch	NHK2(NHK BS2)	100ch	e2 プロモ
③	103ch	NHKh(NHK ハイビジョン)	110ch	ワンテンポータル
④	141ch	BS 日テレ	147ch	CS 日本番組ガイド
⑤	151ch	BS 朝日	160ch	C-TBS ウェルカム
⑥	161ch	BS-TBS	185ch	プライム 365.TV
⑦	171ch	BSJ(BS ジャパン)	194ch	インターローカル TV
⑧	181ch	BS フジ	361ch	ジャスト・アイ
⑨	191ch	WOWOW	－	
⑩	200ch	スター・チャンネルハイビジョン	－	
⑪	211ch	BS11 デジタル	－	
⑫	222ch	TwellV(トゥエルビ)	－	

お守りください

動作中に停電になったときのご注意

テレビが動作中に停電になった場合、停電の回復とともに電源が入ります。外出するときは、本体の電源プラグをコンセントから抜いておいてください。

お知らせ

●デジタル放送では、電源を入れたときは、画面が出画するまで 15 秒程度の時間がかかることがあります。

●電源を入れて画面が出画するとき、デジタル放送の場合でもチャンネル番号表示はされますが、ロゴマークは表示されないことがあります。

●選んだ番組によって、以降の操作が異なります。

・視聴制限の対象になる番組を選んだとき 192

テレビ放送を見る

データ放送を見る

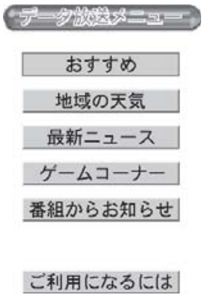
デジタル放送では、放送局より送られてくる画面情報に従い操作することで、いろいろな情報をご覧になることができるデータ放送があります。
データ放送画面で操作できる内容は放送局により変わります。ここでは、テレビ番組に関連したデータ放送が行われた場合を例に説明しています。

1 ⓓ連動データボタンを押す

データ放送画面が表示されます。
画面表示以外のメニュー画面などを表示している場合、メニュー画面などを終了させてからⓓ連動データボタンを押してください。

2 [カーソル]で項目を選び、[決定]を押す

項目の選択方法や選択状態を示す方法、操作するボタンなどは番組によって異なります。画面の指示に従って操作してください。



3 データ放送を終了したい場合は、画面の指示に従って操作する

指示がない場合は、ⓓ連動データボタン、戻るボタンで終了できる場合もあります。

お知らせ

- データ放送画面は、チャンネルや画面内容によっては、表示されるまでにかなり時間がかかる場合（2 分位）がありますが、故障ではありません。
- データ放送では、本機に接続された電話回線を使って通信を行う場合があります。通信中は電源ボタン以外の操作ができなくなることがあります。
- 操作のしかたは番組の内容によって異なります。画面の指示に従って次のボタンを使用します。
  カーソルボタン ／ 戻るボタン ／ 数字ボタン（[1]～[10]） ／ カラーボタン（青、赤、緑、黄）／決定ボタン／ ⓓ連動データボタン

裏番組をチェックする

現在視聴している番組の裏番組情報（デジタル放送）や録画済みの番組を CH を切り換えずに確認することができます。

1 [裏番組]を押す

裏番組チェック画面が表示されます。



裏番組 / 録画番組

2 [◀▶]で放送 (地上デジタル /BS デジタル / CS デジタル / 録画番組) を選択し、[▲▼]で CH/ 録画番組を選択する

番組情報を確認することができます。

裏番組を選局または録画番組を再生するには

[決定]を押す

3 [戻る]を押す

終了します。
もう一度、[裏番組]を押しても終了することができます。

お知らせ

- データ放送視聴中は利用できません。
- 録画中、録画番組再生中、AV ネットワーク再生中、AV ネットワーク配信中、アクトビラ映像コンテンツのダウンロード中またはアクトビラ視聴時には子画面には映像は表示されません。

電子番組表 (EPG) でお好みの番組を選ぶ

本機はデジタル放送の番組を、新聞のテレビ欄のように表示できます。
表示される番組は、BS、CS、地上デジタル放送ごとにサービス別で表示されます。

1 [番組表]を押す

デジタル放送を見ているときに[番組表]を押すと、受信している放送の番組表画面が表示されます。

2 [◁▷△▽]で番組を選ぶ

- 放送中の番組を選び、[決定]を押すと番組説明が表示されます。また、その番組を選局することができます。
- これから放送される番組を選び、[決定]を押すと、予約画面になります。予約の方法については 94 をご覧ください。
- 左右端から[◁▷]で 1 チャンネルごとに表示チャンネルが切り換わります。
- 上下端から[△▽]で 1 時間ごとに、表示時間が切り換わります。
- [チャンネル△▽]でページを切り換えることができます。

表示サイズを変更するには

[青]を押す。
ボタンを押すたびに表示サイズを切り換えることができます。
8 局表示 ⇔ 6 局表示

週間番組表を変更するには

[赤]を押す。
ボタンを押すたびに表示モードを切り換えることができます。
標準表示 ⇔ 週間表示

3 [番組表]を押す

終了します。

メ　モ

- 放送局の都合により、番組が変更になることがあります。このようなときは、実際の放送と番組表の内容が一致しないことがあります。
- 放送局によって複数のチャンネルで放送されている場合、選んでいるチャンネルの番組表の右または左にサブチャンネルが縦の水色の帯で表示されます。[◁▷]でサブチャンネルの番組表を選び表示することができます。また、番組表マルチ表示 193 を「マルチ 1」に設定すると、すべてのチャンネルを表示することができます。サブチャンネルが存在しない場合は、空欄表示になります。

お知らせ

- 番組情報は、本機内部に事前に受信した内容が表示されます。お買い上げ時や電源を入れたときなどは、しばらく何も表示されないことがあります。
- 番組情報は送られていない場合もあります。番組情報が表示されていないときは、放送中の時間でも選局できません。
- 番組間が水色で表示されている部分には、番組名を表示できない放送時間の短い番組が存在します。
- テレビ放送の場合、NHK (BS1・BS2・ハイビジョン)・WOWOW(191・192・193) はそれぞれ別のチャンネルとしてチャンネル番号表示されますが、BS 日テレなどは 1 番小さいチャンネル番号だけが表示されます。
- 現在時刻より数時間前までの番組を表示することができます。
- CH スキップ設定で「スキップ」を「する」にしたチャンネルは表示されません。
- 番組によっては、前の番組の終了時間と次の番組の開始時間が 1 分間重なって表示される場合があります。これは、秒単位を繰り上げまたは繰り下げ処理をして表示しているもので、故障ではありません。

番組表画面について

表示しているサービス
[地デジ] [BS] [CS] で切り換えができます。

チャンネル番号、放送局名、放送時刻、選んだ番組の番組名

表示している放送
[地デジ] [BS] [CS] で切り換えができます。

現在時刻

視聴中の番組

表示中の日付
[緑] / [黄] で前日 / 翌日への切り換えができます。

チャンネル表示
視聴中の放送局名は黄色で表示されます。

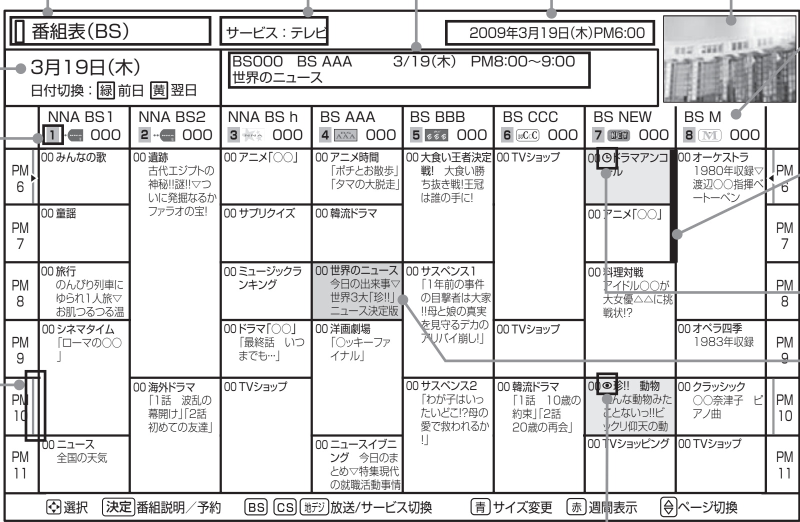
複数チャンネルで放送されている場合、縦の水色の帯が表示されます。

チャンネルボタン番号

録画予約番組マーク

放送時間の長い番組や、番組名の短い番組では、番組名のあとに番組説明が表示されます。

予約時間帯
赤色：録画予約
緑色：視聴予約



【8 局表示の場合】

視聴予約番組マーク

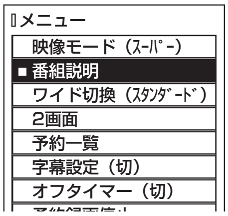
はじめに
テレビを設置する
外部機器を接続する
テレビを楽しむ
番組を録画・予約する
録画番組・写真などを楽しむ
接続した機器を楽しむ
インターネットサービスを楽しむ
AV ネットワークを楽しむ
お好みや使用状態に合せて設定する
個別に設定したいとき
困ったときは
その他

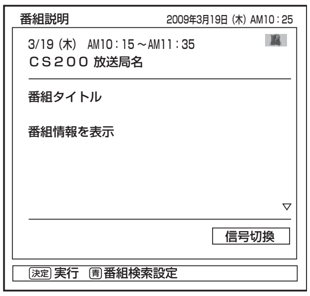
番組説明を見る

本機はデジタル各放送局の番組データを利用し、現在ご覧になっている番組の画面上に、番組タイトルや放送時間などの情報を表示することができます。

1 [メニュー(字幕)]を押し、[▲▼]で「番組説明」を選び、[決定]を押す

番組説明画面が表示されます。





△▽マークが表示されているときは、1 画面に表示しきれない番組説明があります。[▲▼]で表示を切り換えることができます。

2 [戻る]を押す

終了します。

メ　モ

現在時刻の表示は放送局から送られてきます。

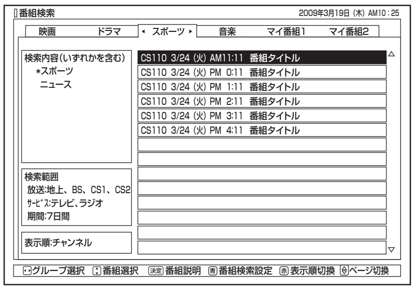
番組検索でお好みの番組を選ぶ

6 つのグループに、それぞれ 7 個までのジャンルかキーワードを設定することができます。お買い上げ時、「映画」には映画、「ドラマ」にはドラマ、「スポーツ」にはスポーツ、「音楽」には音楽が設定してあります。
「マイ番組 1」、「マイ番組 2」には何も設定されていません。ジャンルやキーワードの変更、「マイ番組 1」、「マイ番組 2」への登録については 190 をご覧ください。

1 番組検索 [↷]を押す

番組検索画面が表示されます。

2 [▲▼]で番組を選び、[決定]を押す



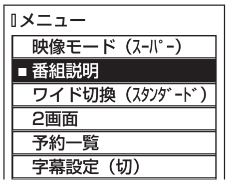
- [◀▶]でグループを切り換えることができます。
- 表示を消すときは、[戻る]を押します。
- [赤]を押すと、表示する番組の順番をチャンネル番号順と日付順に切り換えることができます。
- 検索結果が複数ページある場合、[チャンネル]でページを切り換えることができます。

複数の映像、音声からお好みのものを選ぶ

番組により、映像や音声などの信号を切り換えて楽しむことができます。
切り換え可能な信号の内容は番組によって異なります。切り換えた信号が有料な場合もあります。
字幕表示の設定もできます。字幕表示の設定はメニューからもできます。86

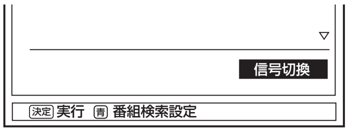
1 [メニュー(字幕)]を押し、[▲▼]で「番組説明」を選び、[決定]を押す

番組説明画面が表示されます。

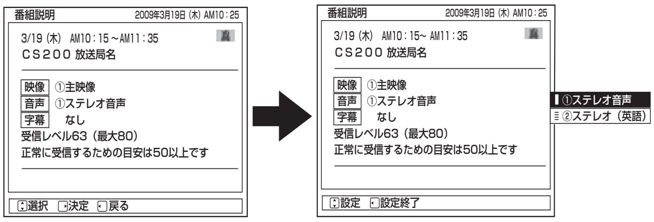


2 「信号切換」で、[決定]を押す

信号切換画面が表示されます。



3 [▲▼]で設定する項目を選び、[▶]/[決定]を押し、[▲▼]で設定する



映像	複数の映像がある場合は切り換えができます。 マルチビュー放送の場合、映像の切り換えに連動して音声も自動で切り換わります。
音声	複数の音声がある場合は切り換えができます。
字幕	複数の字幕がある場合は切り換えができます。 「なし」を選択すると字幕は表示されません。

4 設定が終了したら[◀]/[決定]を押す

5 [戻る]を押す

終了します。

お知らせ

- 映像や音声の名称が放送局側から送られている場合は、送られてきた名称を表示します。
- 字幕のある番組で一度字幕ありに設定すると、字幕のある番組では常に字幕を表示します。
- お買い上げ時は、字幕は「なし」に設定されています。
- 複数の音声があるデジタル放送の番組をTSモードでHDDやiVDRに録画し再生した場合、通常再生のときは複数の音声を切り換えることができますが、1.3倍再生および0.8倍再生では複数の音声を切り換えることができません。通常再生に戻してから音声を切り換えてください。

メモ

- 「信号切換」画面で、受信レベルを確認することができます。
- メニューの「各種設定」－「初期設定」－「受信設定」－「受信設定（地上デジタル）」または「受信設定（BS･CS）」－「CH合せ」画面からも確認できます。212，217

映像に合わせてワイド画面を切り換える

本機は横長のワイド画面を採用していますので、現行テレビ放送の映像も、映画など横長サイズの映像も、ワイド機能を使って画面一杯に拡大してお楽しみいただけます。
さらに映像を上下に移動させて見やすい位置にすることもできます。

ワイドモードの選びかた

1 [メニュー(字幕)]を押し、[▲▼]で「ワイド切換」を選び、[決定]を押す



[ワイド切換]を押すと「ワイド切換」画面を直接表示することができます。
また、メニュー「各種設定」-「画面設定」画面の「ワイド切換」でも設定できます。

2 [▲▼]でワイドモードを選び、[◀]/[決定]を押す



[▲▼]または[ワイド切換]を押すたびにワイドモードは、次のように切り換わります。

- 地上アナログ放送/ハイビジョン以外のデジタル放送(4:3番組)・ビデオ入力時
  - → スムーズ ⟷ 映画1 ⟷ 映画1字幕 → ノーマル ⟷ フル ⟷ 映画2字幕 ←
- ハイビジョン以外のデジタル放送(16:9番組)
  - → フル ⟷ ズーム ⟷ スムーズ ←
- ハイビジョンのデジタル放送・ビデオ入力時
  - → スタンダード ⟷ フルHD ⟷ ズーム ⟷ スムーズ ←

※ハイビジョン (HD)：1080i、1080p、720p
　ハイビジョン以外 (SD)：480i、480p

- ●地上デジタル、BS・CS デジタル放送またはコンポーネント /HDMI 入力の 16：9 映像で画面の左右に帯がついた４：３映像をご覧になるときに、映像を拡大することができます。デジタル放送モードまたは入力モード毎に選択することができます。
  - ・フル (スタンダード/フルHD)：オリジナルの画面の左右に帯が付いた映像
  - ・ズーム：水平方向に画面一杯まで拡大した映像
  - ・スムーズ：４：３映像を画面中央の真円度を保ち、水平方向に画面一杯に拡大した映像。
- ●ワイドモードは、地上アナログ放送やデジタル放送 (HDD/iVDR 再生含む)、または入力モード毎に設定することができます。
- ●お買い上げ時は、地上アナログ放送、デジタル放送 (HDD/iVDR 再生含む SD)、ビデオ入力時は「スムーズ」が設定されています。
- ●設定したワイドモードは電源を切っても記憶されています。
- ●ラジオ放送などの映像のない番組や受信途中で映像情報を取得できない場合は、正しく切り換えできないことがあります。

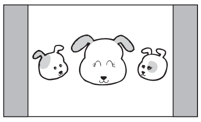
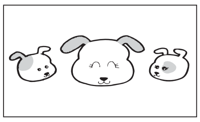
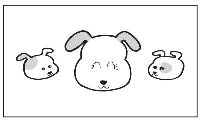
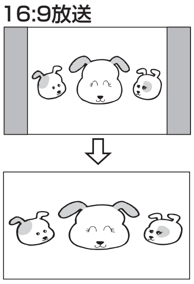
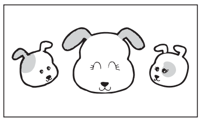
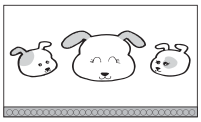
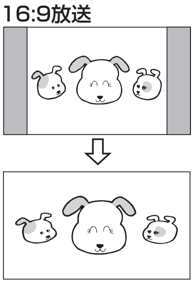
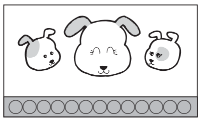
3 設定が終了したら[メニュー(字幕)]を押して、メニューを消す

[◀]または[決定]を押すと、前の設定画面に戻すことができます。

お知らせ

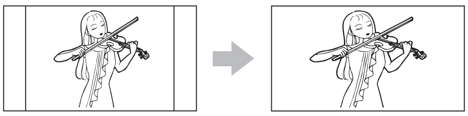
- ●このテレビは、各種の画面モード切り換え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選びますと、オリジナルの映像とは見えかたに差が出ます。この点にご留意のうえ、画面モードをお選びください。
- ●このテレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、ワイド機能を使った拡大状態で使用されますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。
- ●ワイド映像でない従来（通常）の４：３の映像をスムーズモードを利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。
- ●「フル HD」モードは、ハイビジョン番組をオリジナルな映像で楽しむためのモードです。本来の映像を画面内に表示することができますが、番組により映像の周辺にドット状のノイズなどが見えることがあります。このようなときは「スタンダード」に設定してご覧ください。

ワイドモードについて

	**ノーマル** 通常の４：３の映像は中央に映ります。		**フル** 横方向を圧縮して記録された映像（スクイーズ映像）を横方向に画面一杯まで拡大します。 ハイビジョン以外のデジタル放送（16：9番組）を楽しむときなどにも使用します。 **スタンダード** ハイビジョン番組を楽しむときなどに使用します。 **フル HD** ハイビジョン番組をオリジナルな映像で楽しむときなどに使用します。画面サイズはスタンダードより表示領域が広くなります。
	**スムーズ** ４：３の映像を画面中央の真円度を保ち、水平方向を画面一杯にし、垂直方向に約10% 拡大します。ドラマなどのスタジオ番組に最適です。	16:9放送 	**ズーム** デジタル放送またはコンポーネント / HDMI 入力 1080i、1080p、720p の１６：９映像で左右に帯のある映像を拡大することができます。 ４：３の映像を水平方向に画面一杯に拡大します。
	**映画 １** ビスタサイズの映画などを水平・垂直両方向に約 30% 拡大します。上下に黒帯の入った映像で放送されている映画などを迫力の画面で楽しめます。		
	**映画 １ 字幕** 字幕付のビスタサイズの映像に最適です。	16:9放送 	**スムーズ** デジタル放送またはコンポーネント / HDMI 入力 1080i、1080p、720p の１６：９映像で左右に帯のある映像を拡大することができます。 ４：３の映像を画面中央の真円度を保ち、水平方向を画面一杯にし、垂直方向に約10% 拡大します。
	**映画 ２ 字幕** 字幕付のシネスコサイズの映像に最適です。（お買い上げ時の画面位置は＋ 10 に設定されています。）		

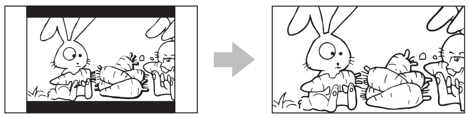
メ モ　**ワイド機能の上手な使いかた**

通常の４：３映像



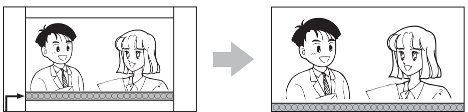
「ノーマル」　「スムーズ」にして楽しむ

上下に黒帯のある映像



「ノーマル」　「映画 1」にして楽しむ

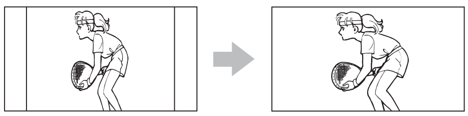
上下に黒帯があり字幕のある映像



「ノーマル」　「映画 1 字幕」または「映画 2 字幕」にして楽しむ

字幕部

スクイーズ映像（横圧縮映像）



「ノーマル」　「フル」にして楽しむ

コンポーネント入力時のワイドモードについて

ビデオ 1、2 のコンポーネント入力端子に D 端子ケーブルで 480i、480p 信号を入力したときは、アスペクト比制御信号を検出して、自動的にワイドモードを切り換えます。（メニューの「各種設定」-「画面設定」-「ワイド制御信号検出」の設定が「する」のとき 185）

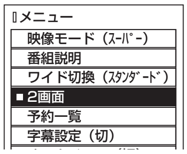
HDMI 入力時のワイドモードについて

HDMI1、2、3、※4 の HDMI 入力端子に HDMI ケーブルで 480i、480p 信号を入力したときは、アスペクト比制御信号を検出して、自動的にワイドモードを切り換えます。（メニューの「各種設定」-「画面設定」-「ワイド制御信号検出」の設定が「する」のとき 185）　※HDMI4:P42,46,50-XP03/XP035 のみ

2 画面で番組を楽しむ

同時に 2 つの番組をお楽しみになりたいときなどに便利な機能です。
再生中でも 2 画面を楽しむことができます。 106

1 [メニュー/字幕]を押し、[▲▼]で「2 画面」を選び、[決定]を押す

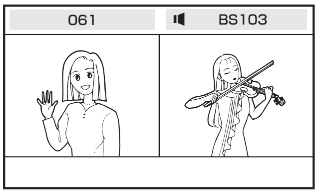


- ●地上アナログ放送と地上・BS・CS デジタル放送、地上デジタル放送と BS・CS デジタル放送などを 2 画面で表示できます。
- ●番組録画中、ダビング中、デジタルチャンネルのデータ放送、ブラウザ表示、AV ネットワークによるファイル再生中、SD メモリーカードの「写真・ビデオを見る」画面は、2 画面で見ることはできません。

2 画面切り換え

[◀▶]で左画面と右画面を切り換える

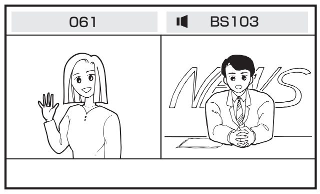
🔈 表示が選ばれた画面を示します。



3 チャンネル切り換え

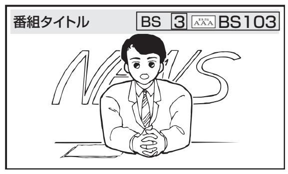
[▲▼]でチャンネルを切り換える

🔈 が表示している画面のチャンネルが切り換えられます。



- ●左画面を選んでいる場合も同様に、チャンネルを切り換えることができます。
- ●チャンネルボタンでも、切り換えることができます。
- ● HDMI1 ～ 4、ビデオ 1 ～ 4 に切り換えるときは、[入力切換]で切り換えてください。※HDMI4:P42,46,50-XP03/XP035 のみ
- ●デジタル放送に切り換えるときは、[地デジ]、[BS]、[CS]で切り換えてください。

4 [戻る]を押すと 🔈 表示の画面が 1 画面となって 2 画面を終了します

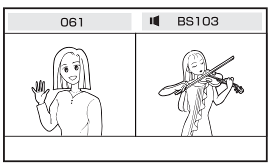


お知らせ

- ●地上アナログ放送および外部ビデオ入力同士の 2 画面表示はできません。
- ●右画面で地上アナログ放送を選ぶことはできません。
- ●デジタル放送で同一 ch を 2 画面表示した場合は、右画面が少し遅れて表示されます。
- ● 2 画面表示をする前に視聴していた画面が左画面になります。ただし、2 画面表示ができない組み合わせの場合は、別の画面に切り換わることがあります。
- ●再生中の 2 画面表示については、106 お知らせをご覧ください。
- ●番組録画中、ダビング中または AV ネットワーク配信中は、2 画面を表示することはできません。
- ● CATV ホームターミナルを接続して CATV の番組をご覧になっている場合は、ホームターミナル 1 台で CATV だけの番組を 2 つ同時に 2 画面でお楽しみいただくことはできません。
- ●アクトビラ映像コンテンツ再生中は、2 画面表示できません。
- ●ブラウザ表示中は、2 画面表示できません。
- ● AV ネットワークにて映像・音楽の再生、静止画表示・スライドショー表示中は、2 画面表示できません。
- ●アクトビラ映像コンテンツをダウンロード中に 2 画面表示を行うと、ダウンロードが一時中断され「待機」状態になります。2 画面表示を終了すると自動的にダウンロードを再開します。

メ モ

2 画面について

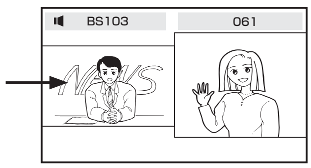


2 画面のときの音声出力は、下記のようになっています。

	選んでいる画面	
	左画面	右画面
スピーカー	左画面の音声	右画面の音声
ヘッドホン	左画面の音声	右画面の音声

- ●地上デジタル、BS･CS デジタル放送の 16:9 映像、ビデオ 1、2 のコンポーネント入力、HDMI1、2、3 の場合、ワイド画面のまま表示されます。

16：9
映像



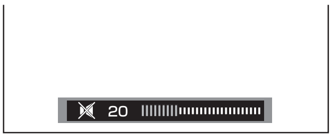
- ●字幕設定を「入」にすると、2 画面（左画面）でも字幕を表示することができます。86
2 画面中は字幕の設定はできません。
再生中の 2 画面時は字幕を表示することができません。

音を一時的に消したいとき

電話がかかってきたとき、来客のときなどに便利です。

1 消音 を押す

音が消えて、画面に図のような表示が出ます。
もう一度押すと、もとの音量に戻ります。



押した瞬間

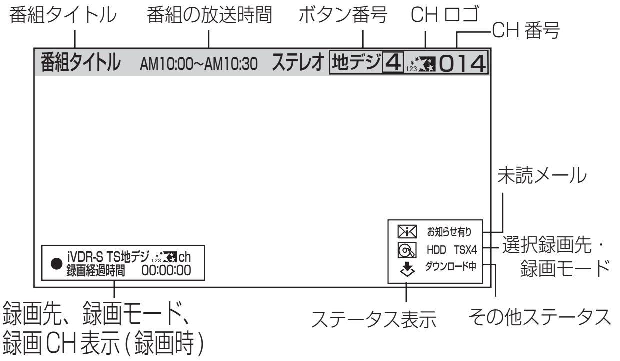
メ　モ

- 消音を押しても光デジタル音声出力の音声は消音されません。
- 消音にしたままでも音量 ∨ を押すことにより、音量の設定を変えることができます。音を出すときは、もう一度消音を押すか、音量 ∧ を押してください。
- 「シアターモード」時は、AV アンプの音が消音されます。133

番組タイトルやチャンネル番号などを知りたいとき

1 画面表示を押す

ご覧のチャンネルの番号、番組タイトル録画モード等が画面に表示されます。表示は約 6 秒で自動的に消えます。



- 地上アナログの場合、番組タイトル、番組の放送時間は表示されません。

マークについて

このマークは、デジタル放送の未読メールがあるときに表示されます。表示を消すこともできます。193

お知らせ

ビデオのときは

- ビデオのときは、入力端子に接続した機器に合わせて表示を書き換えることもできます。72
- HDMI/DVI 入力のときは、解像度も表示します。60

デジタル放送時の音声モード表示について

サラウンド・ステレオ番組のときは、「ステレオ」部の表示は「5.1ch」、「3/1ch」または「3/2ch」と表示されます。

画面表示例

●テレビ放送のとき

	地上アナログ放送	地上デジタル放送	BS デジタル放送	CS デジタル放送
モノラル放送時	地アナ 4 4 (ボタン番号)	地デジ 1 012 (ロゴ) / 1 012-1 (枝番)	BS 1 BS103	CS 3 CS100
ステレオ放送時	ステレオ 地アナ 4 4	ステレオ 地デジ 1 012 / 1 012-1	ステレオ BS 1 BS103	ステレオ CS 3 CS100
二重音声放送時	主 地アナ 4 4 例）主音声	主 地デジ 1 012 / 1 012-1	主 BS 1 BS103	主 CS 3 CS100
強制モノラル	モノラル 地アナ 4 4	―	―	―

● HDD/iVDR 録画 / 再生のとき

各動作モードが表示されます。90、93、102 などをご覧ください。

●ビデオのとき

ビデオ入力の場合

コンポーネント　ビデオ 1
ビデオ入力番号

HDMI 入力の場合

H:1920 V:1080　HDMI1
解像度　HDMI 入力番号

※解像度表示は、画面表示を押したときのみ表示されます。

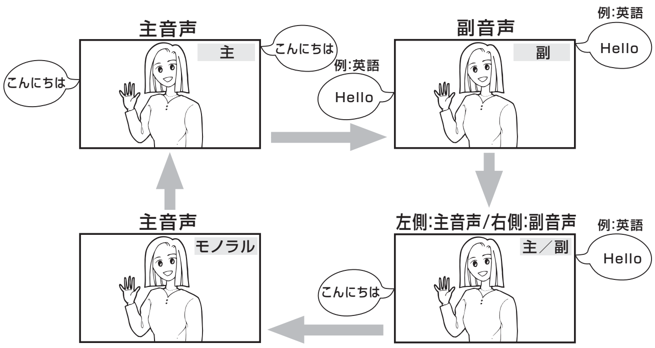
ステレオや２ヶ国語音声に切り換える

二重音声放送およびステレオ放送 (HDD/iVDR 再生含む) のときには、2 ヶ国語（二重）音声、ステレオ音声など音声内容を選ぶことができます。

二重音声放送のとき

1 [音声切換]を押す

ボタンを押すごとに、図のように切り換わります。

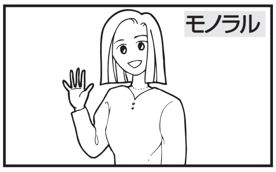


- デジタル放送 (HDD/iVDR 再生含む) では、モノラルに切り換えることはできません。
- 画面に音声モードが表示されている時に、[音声切換]を押して切り換えてください。

ステレオ放送のとき

ステレオ放送が始まると自動的にステレオ音声になります。

- 地上アナログ放送時、電波が弱いとか雑音が多いなどステレオ音声が聞きづらいときは「モノラル」にすると聞きやすくなることがあります。



- デジタル放送 (HDD/iVDR 再生含む) では、モノラルに切り換えることはできません。

外部入力（ビデオ入力）から録画した番組などを再生するとき

1 [音声切換]を押す

ボタンを押すごとに、図のように切り換わります。

→ ステレオ（L/R）→ステレオ（L）→ステレオ（R）

一度電源を切ると、「ステレオ（L/R）」に戻ります。

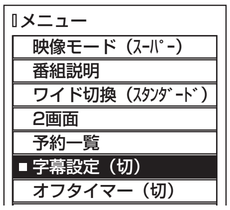
お知らせ

- デジタル放送では、複数音声の番組が放送される場合があります。複数音声放送の場合も、音声切換ボタンで音声内容を選ぶことができます。
- 複数の音声がある場合は、以下のように先頭に数字が表示されます。
  - ・第一音声が主の場合　………… ①主
  - ・第二音声がステレオの場合　… ②ステレオ
- メニュー「番組説明」の信号切換でも切り換えることができます。81
- 複数の音声があるデジタル放送の番組を TS モードで HDD や iVDR に録画し再生した場合、通常再生のときは複数の音声を切り換えることができますが、1.3 倍再生および 0.8 倍再生では複数の音声を切り換えることができません。通常再生に戻してから音声を切り換えてください。
- ステレオ番組やモノラル番組のときは、音声切換ボタンを押しても、音声は切り換わりません。

字幕放送を見るには

字幕のある番組では字幕を表示することができます。

1 [メニュー(字幕)]を押し、[▲▼]で「字幕設定」を選び、[決定]を押す



2 [▲▼]で切 / 入を設定する



「入」: 字幕のある番組では字幕を表示します。
「切」: 字幕は表示されません。
お買い上げ時は、字幕は「切」に設定されています。

3 設定が終了したら[メニュー(字幕)]を押して、メニューを消す

お知らせ

- 字幕のある番組で一度字幕ありに設定すると、字幕のある番組では常に字幕を表示します。
- 複数の字幕がある場合は、メニュー「番組説明」の信号切換で切り換えることができます。81
- 字幕設定を「入」にすると、2 画面（左画面）でも字幕を表示することができます。
  2 画面中は字幕の設定はできません。
  再生中の 2 画面時は字幕を表示することができません。

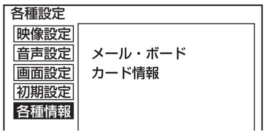
インフォメーションを確認する

メール・ボードを見る

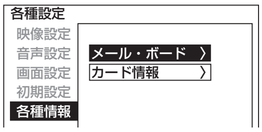
メールは、デジタル放送している局からお客さまへ送られるメッセージです。内容を必ず確認してください。
ボードは、CS 放送での「放送局からのお知らせ」です。
ご連絡には、電話回線の接続異常やソフトウェアを書き換えるためのダウンロード情報などがあります。

28の操作で「各種設定」の「各種情報」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 [上下]で「各種情報」を選び、
[右] / [決定]を押す



2 [上下]で「メール・ボード」を選び、
[右] / [決定]を押す



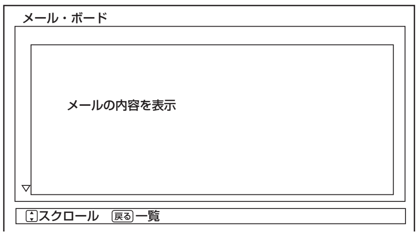
3 [上下]で見たいメールを選び、[決定]を押す

内容を確認していないメールの場合、メール (未読) と表示されます。



4 内容を確認する

続きの内容を見るときは、[下]を押します。



5 [メニュー/字幕]を押して、メニューを消す

お守りください

B-CAS カードが挿入されていないとメールは受信できません。

お知らせ

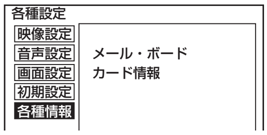
放送局から送られてくるメールは 31 通まで記録されます。31 通を超えた場合、古いメールから自動的に削除されます。

カード情報を見る

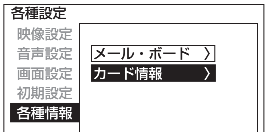
B-CAS カードの番号や動作の確認ができます。

28の操作で「各種設定」の「各種情報」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

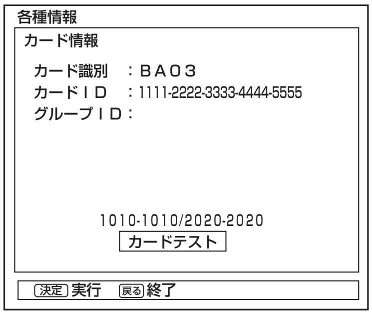
1 [上下]で「各種情報」を選び、
[右] / [決定]を押す



2 [上下]で「カード情報」を選び、
[右] / [決定]を押す



3 カードテストを行う場合は、[決定]を押す



- B-CAS カードが正常な場合は、「正常に動作しています」と表示されます。
- 正常に動作していない場合は、「B-CAS カードの挿入」をご覧になり、カードが正しく挿入されているかなどをご確認ください。43

4 [メニュー/字幕]を押して、メニューを消す

お知らせ

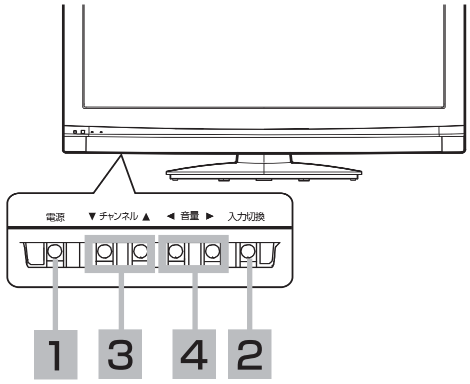
グループ ID は表示されないことがあります。

はじめに
テレビを設置する
外部機器を接続する
テレビを楽しむ
番組を録画・予約する
録画番組・写真などを楽しむ
接続した機器を楽しむ
インターネットサービスを楽しむ
AV ネットワークを楽しむ
お好みや使用状態に合わせて設定する
個別に設定したいとき
困ったときは
その他

本体で操作する

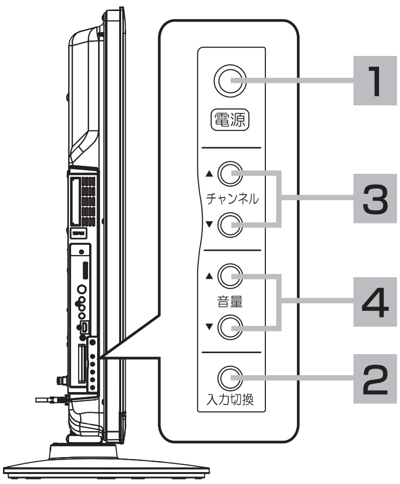
お手近にリモコンがないときは、テレビ本体での操作もできます。

液晶テレビ



本体操作ボタンは、本体下側（底面）にあります。

プラズマテレビ



本体操作ボタンは、本体側面にあります。

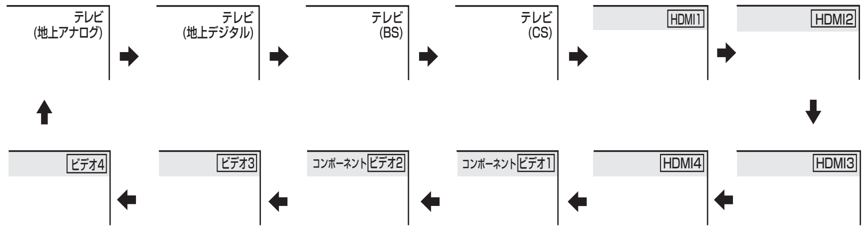
1 電源を入れる

モニター本体の電源ボタンを押すと電源が入り、スタンバイ / 受像ランプが緑色に点灯します。電源を切るときは、もう一度電源ボタンを押します。

2 入力切換ボタンで「テレビ」を選ぶ

入力切換ボタンを押すごとに、図のように切り換わります。

（お買い上げ時）



※ HDMI4:P42,46,50-XP03/XP035 のみ

地上デジタル放送を選択するには、地上デジタル放送開始後に地上デジタルチャンネルの設定（CH 合せ（地域名）） 212 を行うことが必要です。

3 チャンネルを選ぶ

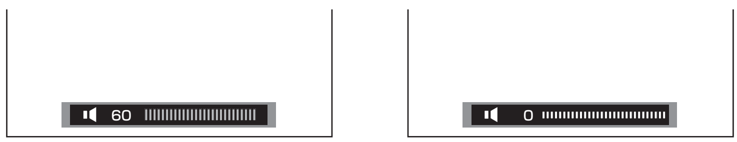
ボタンを押すごとに、チャンネルを順逆送りで選局することができます。

地上デジタル、BS、CS デジタル放送は選んだ番組によって、以降の操作が異なります。

●視聴制限の対象になる番組を選んだとき 192

4 音量を調節する

音量の大きさが数字と で画面に表示されます。



（最大）　（最小）

メ　モ

入力スキップ設定について

ご使用にならない入力端子がある場合、入力切換ボタンを押したとき飛び越し（スキップ）させることができます。 72

チャンネルアップ / ダウン選局について

空きチャンネルの飛び越し選局の設定をすると、空きチャンネルを飛び越して放送されているチャンネルを早く選局することができます。

●地上アナログ放送のとき 211

●デジタル放送のとき 215 , 218